

(1) 柿木循環線の廃止

1 柿木循環線について

伊豆市自主運行路線として運行しているが、令和5年度末に策定した「自主運行バス運行基準（ガイドライン）」による令和5年度時点の評価で、「柿木循環線」と「沢口線」の2系統が廃止対象路線に該当し、沢口線はほとんど利用者が0人であったことから、令和6年9月末をもって、系統及び路線の廃止を行った。

当該柿木循環線は、令和5年6月に減便を行ったところだが、その後地元からの特段の意見もなく、利用者も少なく増加も見込まれないことから、令和7年4月の伊豆中学校開校に合わせた市内路線バス再編に伴い、令和7年3月31日をもって系統及び路線を廃止することとしたい。

① 系統情報

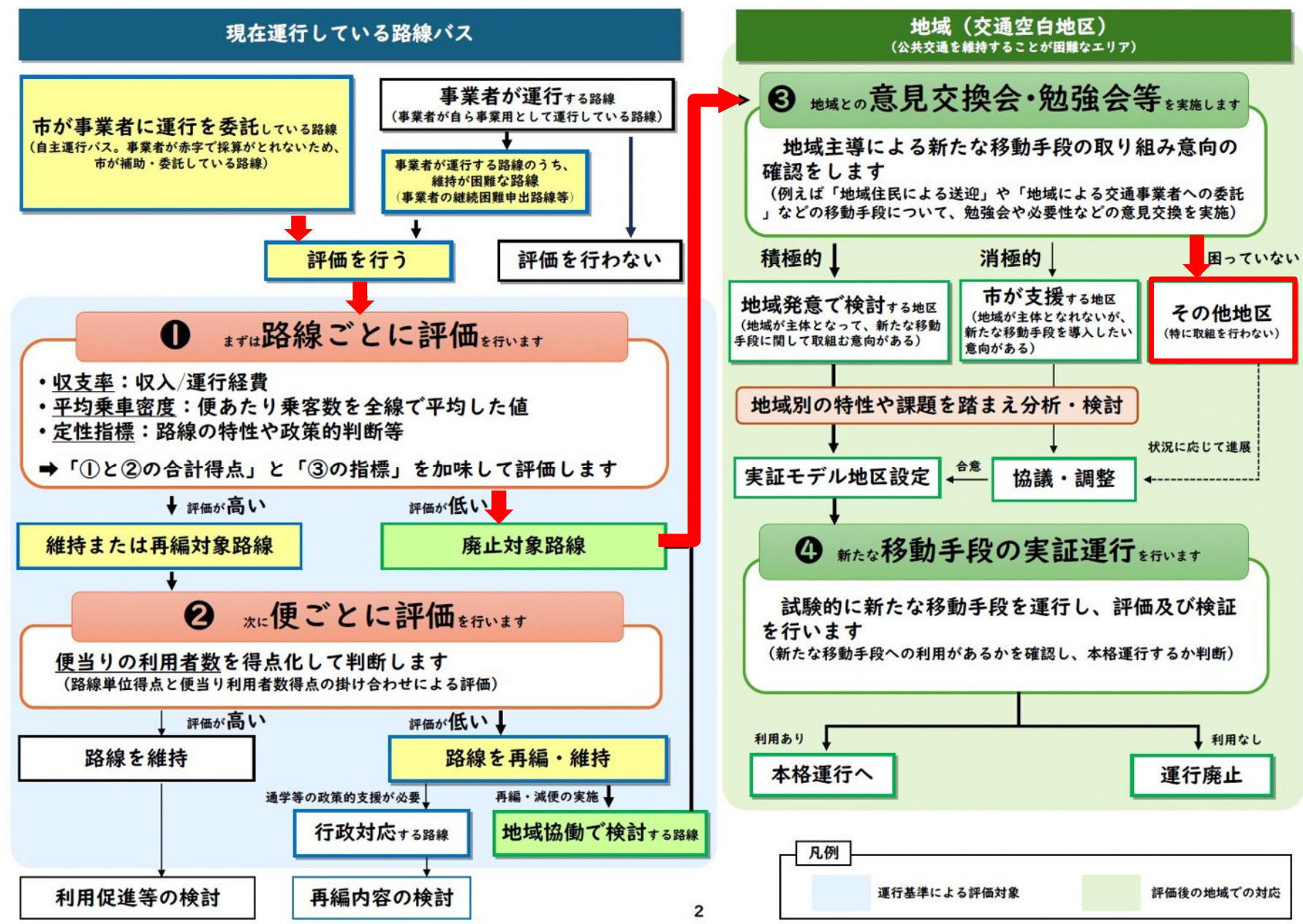
事業者名	系統名 (路線名)	運行系統			系統 キロ程 (km)	運行 回数 (回/日)	運行時間帯 (修善寺駅発)
		起 点	経過地	終 点			
株東海バス	柿木循環線	修善寺駅	柿木循環	修善寺駅	17.1	1.0	7:35

② ガイドラインによる評価

系統	系統名 (路線名)	収支率 (R4)	得点	平均乗車密度 (R4)	得点	路線 得点	路線評価
C62	柿木循環線	8.4%	1	0.8	2	3	廃止対象



《参考》自主運行バス運行基準（ガイドライン）案（評価に基づくC62 柿木循環線の対応）



(2) 市内路線バスの次年度運行

① 地域間幹線系統確保維持事業（国庫補助路線）

事業者より令和8・9・10年度の乗合バス路線の運行について、単独継続困難の申出あり。

番号	事業者	系統名 (路線名)	運行系統			系統 キロ程 (km)	運行 回数 (回/日)	運行時間帯 (修善寺駅発)	備考
			起 点	経過地	終 点				
1	株東海バス	修善寺・戸田線	修善寺駅	虹の郷	戸田	25.1	7.0	7:38~18:50	
2	株東海バス	天城峠	修善寺駅	天城峠	河津駅	41.4	7.0	8:15~16:15	
3	株東海バス	順天堂病院線	下田駅	河津七滝・修善寺駅	順天堂大学静岡病院	57.7	3.0	6:08~16:15	
4	株東海バス	西海岸線	修善寺駅	土肥温泉	松崎	54.4	13.6	7:15~20:05	

※関係市町においても同様に公共交通会議にて審議。

(市としての見解)

当該路線は、市外との往来だけでなく、通勤・通学・通院等の地域住民の足として利用されている重要な路線であり、市としても運行継続が必要と考えている。また、番号3の順天堂病院線は新規の申出だが、当該路線も伊豆中学校の生徒の通学の足として利用予定であり、運行が必要である。

以上のことから、市としても運行継続を図るため上記の取組を継続し、利用促進を行う。

② 事業者運行路線（単独継続困難）

事業者より令和7年度の乗合バス路線の運行について、単独継続困難の申出あり。

番号	事業者名	系統名 (路線名)	運行系統			系統 キロ程 (km)	運行 回数 (回/日)	運行時間帯 (修善寺駅発)	備考
			起 点	経過地	終 点				
1	株東海バス	順天堂病院線	下賀茂	下田駅・河津駅	順天堂大学静岡病院	73.6	0.7	6:00~13:35	
2	株東海バス	修善寺駅・湯ヶ島線	修善寺駅	本立野	湯ヶ島	12.5	3.2	6:35~20:35	
3	株東海バス	修善寺駅・熊坂線	修善寺駅		熊坂	4.6	0.6	14:50~17:00	

(市としての見解)

【番号1】①地域間幹線系統確保維持事業（国庫補助路線）でも説明したとおり、国庫補助路線として運行していただきたい。

【番号2】当該路線は、修善寺駅と湯ヶ島を結び、朝夕の通勤・通学時間帯に運行しているほか、午後8時台に修善寺から湯ヶ島へと運行する天城湯ヶ島地区行きの最終便を担っている路線であるため、市の自主運行バスとして運行を継続したい。

【番号3】当該路線は、修善寺駅から牧之郷地区を経由し熊坂まで結ぶ路線であり、朝夕の通学として小学生が利用する路線であるため、市の自主運行バスとして運行を継続したい。

③ 自主運行バス

伊豆市より令和7年度の自主運行事業について申出。

番号	系統名 (路線名)	運行系統			系統 キロ程 (km)	運行回数 (回/日)	運行時間帯 (修善寺駅発)
		起 点	経過地	終 点			
1	修善寺・天城の杜線	修善寺駅	本立野	天城の杜	16.9	5.0	6:35～19:00
2	修善寺・持越温泉線	修善寺駅	本立野	持越温泉	19.5	1.5	17:40
3	修善寺・持越温泉線	修善寺駅	吉奈温泉	持越温泉	21.7	1.0	15:40
4	修善寺・湯ヶ島温泉線	修善寺駅	本立野	湯ヶ島温泉	14.7	4.0	7:10～18:35
5	修善寺・湯ヶ島温泉線	修善寺駅	吉奈温泉	湯ヶ島温泉	16.9	1.5	12:45
6	修善寺・湯ヶ島線	修善寺駅	本立野	湯ヶ島	12.5	2.0	16:00～20:35
7	修善寺・柿木大野線	修善寺駅	日向・下柿木	柿木大野	13.3	3.3	14:35～18:10
8	天城小学校・長野線	天城小学校	田沢	長野	8.2	1.3	14:55～17:00
9	修善寺・上大沢線	修善寺駅	牧之郷	上大沢	9.8	1.0	6:30～15:55
10	修善寺・上大沢線	中学校	修善寺駅・牧之郷	上大沢	11.2	0.6	16:45
11	修善寺・熊坂線	修善寺駅	牧之郷	熊坂	4.6	0.8	14:50
12	修善寺・湯舟口線	修善寺駅	小山	湯舟口	4.4	2.0	6:17～18:38
13	修善寺・湯舟口線	中学校	修善寺駅・小山	湯舟口	5.8	0.5	16:27
14	修善寺・湯舟口線	修善寺駅	寺山口	湯舟口	4.6	2.0	6:34～18:55
15	修善寺・湯舟口線	中学校	修善寺駅・寺山口	湯舟口	6.0	0.5	7:17
16	修善寺・馬渡橋線	修善寺駅		馬渡橋	4.9	3.0	7:01～16:05
17	修善寺・馬渡橋線	中学校	修善寺駅	馬渡橋	6.3	0.5	16:38
18	修善寺駅・下尾野口線	修善寺駅	冷川	下尾野口	10.4	0.3	6:35
19	修善寺駅・下尾野口線	修善寺駅	中伊豆温泉病院・冷川	下尾野口	10.7	3.7	8:22～19:25
20	小川橋・下尾野口線	下尾野口	小川橋	修善寺駅	13.0	0.3	7:07
21	修善寺・伊東線	修善寺駅	中伊豆温泉病院・冷川	伊東駅	13.7	6.0	7:30～18:35
22	修善寺・温泉病院線	修善寺駅	小川橋	中伊豆温泉病院	5.6	6.7	8:00～16:43
23	中伊豆線	修善寺駅	地藏堂	筏場	12.8	0.5	6:48
24	中伊豆線	修善寺駅	中伊豆温泉病院・地藏堂	筏場	13.1	3.0	14:00～17:20
25	中伊豆線	修善寺駅	中伊豆温泉病院・貴僧坊	筏場	13.1	3.0	9:00～15:40
26	中伊豆線	修善寺駅	中学校・貴僧坊	筏場	14.5	0.5	7:18
27	中伊豆線	修善寺駅	地藏堂・筏場	姫之湯下	15.3	0.3	6:05
28	中伊豆線	修善寺駅	中伊豆温泉病院・地藏堂・筏場	姫之湯下	15.6	0.8	18:15～20:20
29	中伊豆線	修善寺駅	中学校・地藏堂・筏場	姫之湯下	17.0	0.3	6:55

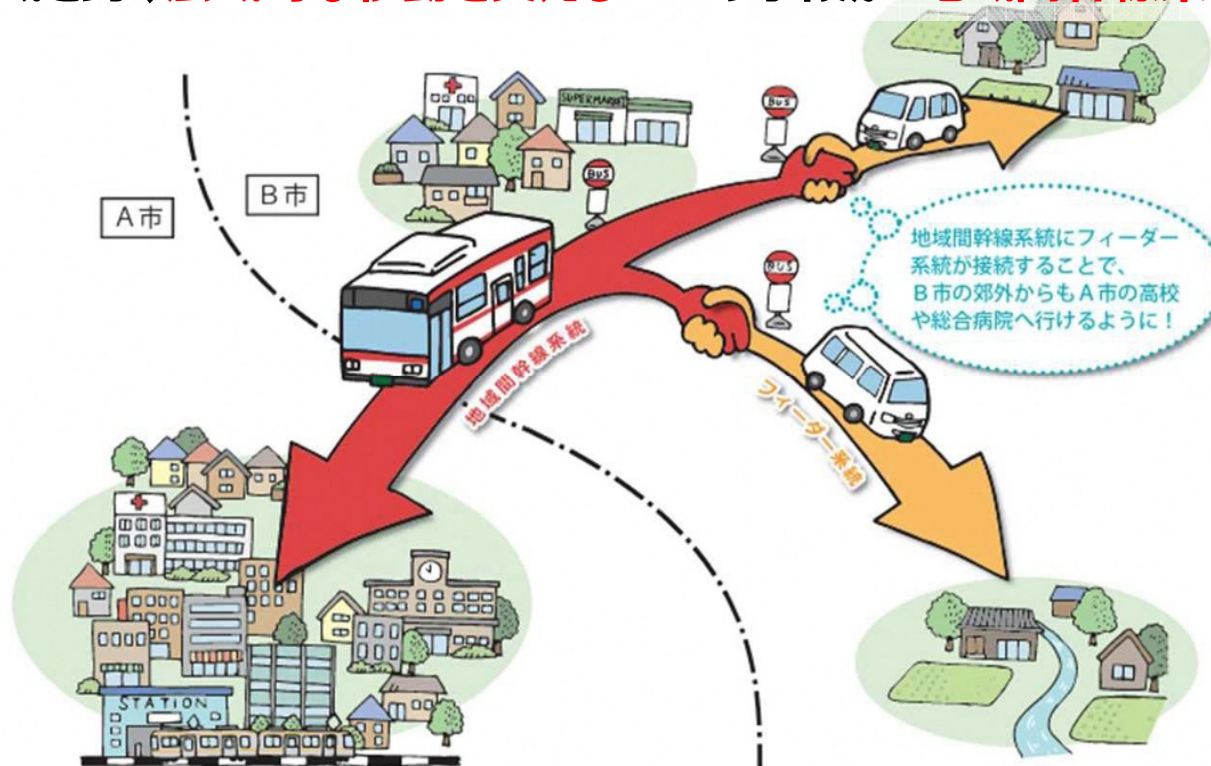
※新中学校開校に合わせ、路線再編を行い系統数の変更を行った。赤字が再編による増設路線。

令和 6 年度 地域間幹線系統に関する事業評価

静岡県交通基盤部都市局地域交通課

地域間幹線系統とは

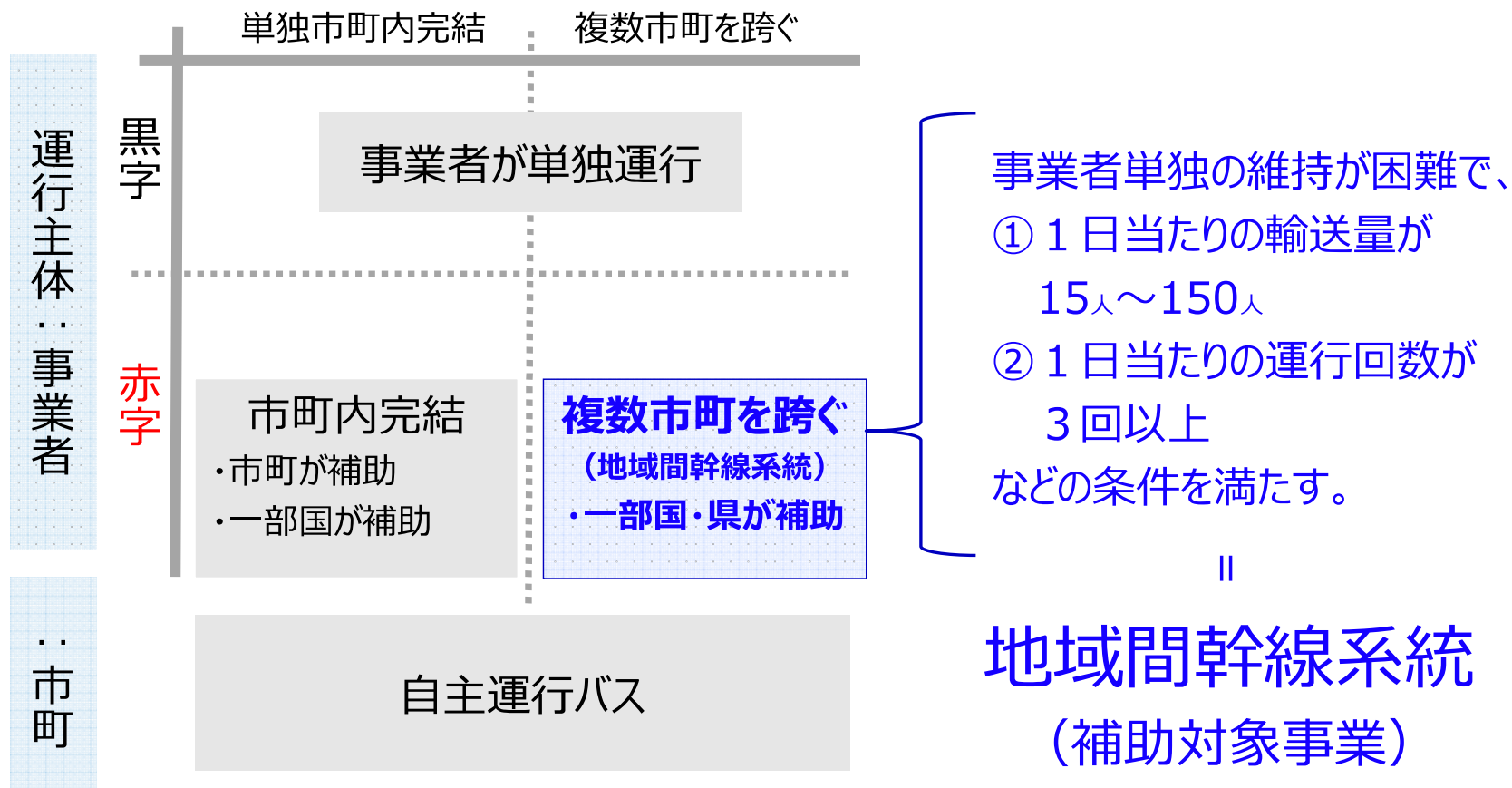
日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。（出典：中部運輸局「中部の交通圏」）
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。



出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために（監修：中部運輸局）

地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け



地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

○補助対象事業が適切に行われているか確認する

○評価結果を分析し、事業改善に繋げる

→補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考)事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては県地域公共交通活性化協議会バス専門部会(旧静岡県生活交通確保対策協議会)を指す。

静岡県の地域間幹線系統評価基準（新）

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項 目	評価する内容	評 価
①運行回数	実績値（補助要件を満たしているか）	3回/日以上：10点 3回/日未満：0点
②輸送量	実績値（補助要件を満たしているか）	20人/日以上：30点 15人/日以上20人/日未満：5点 15人/日未満：0点
③収支率	実績値	50%以上：20点（満点）、25%未満：3点 25%～50%は3～6点を加算
④乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：20点（満点）、0～5%増：15点、 0～5%減：6点、5%以上減：3点
⑤ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑥広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	50%以上：10点（満点） 5%未満：0点（5%毎に2～3点加算）
合 計		A評価：86点以上 B評価：66～85点 C評価：51～65点 D評価：50点未満

〈参考〉静岡県地域間幹線系統評価基準（旧）

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項 目	評価する内容	評 価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
合 計		A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点



地域間幹線系統評価基準 主な変更点①

1 評価項目を「補助基準」「実施状況」「幹線性・広域性」に分類

項目	評価のポイント
補助基準	国・県の補助基準を満たしているか
実施状況	事業は効果的に実施されたか
幹線性・広域性	地域間幹線系統としての役割を果たしているか

2 評価項目に「輸送量」を追加（補助要件：15人／日）

結果	評価のポイント
15人／日～20人／日	今後利用者が減ると補助要件を満たさなくなるおそれがあるため、改善に向けた利用促進等の努力が必要
15人／日未満	今回から直ちに補助対象外となるわけではないが、今後の計画で補助を受けられなくなるおそれがあるため、見直しを含めた路線のあり方の検討が必要

地域間幹線系統評価基準 主な変更点②

3 評価指標を「A・B・C」の3段階から「A・B・C・D」の4段階に変更

指標	点数	評価のポイント
A	86点以上	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B	66点～85点	地域間幹線系統として適した運行となっている
C	51点～65点	改善に向け努力を要する
D	50点以下	見直しを含めた路線のあり方の検討が必要

※C・D評価の系統については、今後国、県の補助要件を満たさなくなるおそれがある。

4 評価対象から「キロ当たり経費」を除外

物価高騰や運転士確保のための処遇改善など、路線維持のために経費が上がっていることから、評価対象から「キロ当たり経費」を除外

令和6年度の評価結果

※詳細は別添

	A評価	B評価	C評価	D評価	系統数
山梨交通			1		1
秋葉バスサービス	2	1		1	4
遠州鉄道	1 0	5		1	1 6
しずてつジャストライン	4	6		1	1 1
富士急モビリティ	4				4
富士急バス	2				2
富士急静岡バス	1	1	2		4
富士急シティバス		6			6
伊豆箱根バス	1	2			3
東海バス	7	1			8
合 計	3 1	2 2	3	3	5 9

評価結果内訳

○事業者ごとの系統別の評価

	事業者名	系統名	R 6
1	山梨交通	富士宮駅～イオン、墨山台～蒲原病院	C
2	秋葉バス サービス	秋葉線	D
3		秋葉中遠線	A
4		秋葉中遠線	A
5		秋葉中遠線	B
6	遠州鉄道	浜北医大三方原聖隷線	B
7		磐田市立病院福田線	A
8		中ノ町磐田線	B
9		秋葉線	B
10		磐田天竜線	A
11		磐田天竜線	B
12		掛塚さなる台線	A
13		内野台線	A
14		内野台線	B
15		磐田市立病院福田線	D
16		引佐線	A
17		萩丘都田線	A
18		大塚ひとみヶ丘線	A
19		気賀三ヶ日線	A
20		奥山線	A
21		掛塚さなる台線	A

	事業者名	系統名	R 6
22	しずてつ ジャストライン	三保草薙線	B
23		五十海大住線	B
24		焼津岡部線	B
25		藤枝吉永線	A
26		島田静波線	A
27		島田静波線	B
28		藤枝相良線	B
29		菊川浜岡線	A
30		掛川大東浜岡線	A
31		掛川大東浜岡線	B
32		掛川大東浜岡線	D
33	富士急 モビリティ	御殿場線	A
34		駿河小山線	A
35		十里木線	A
36		河口湖線	A
37	富士急バス	河口湖線	A
38		新富士線	A
39	富士急 静岡バス	曾比奈線	C
40		大淵線	C
41		大月線	A
42		大月線	B

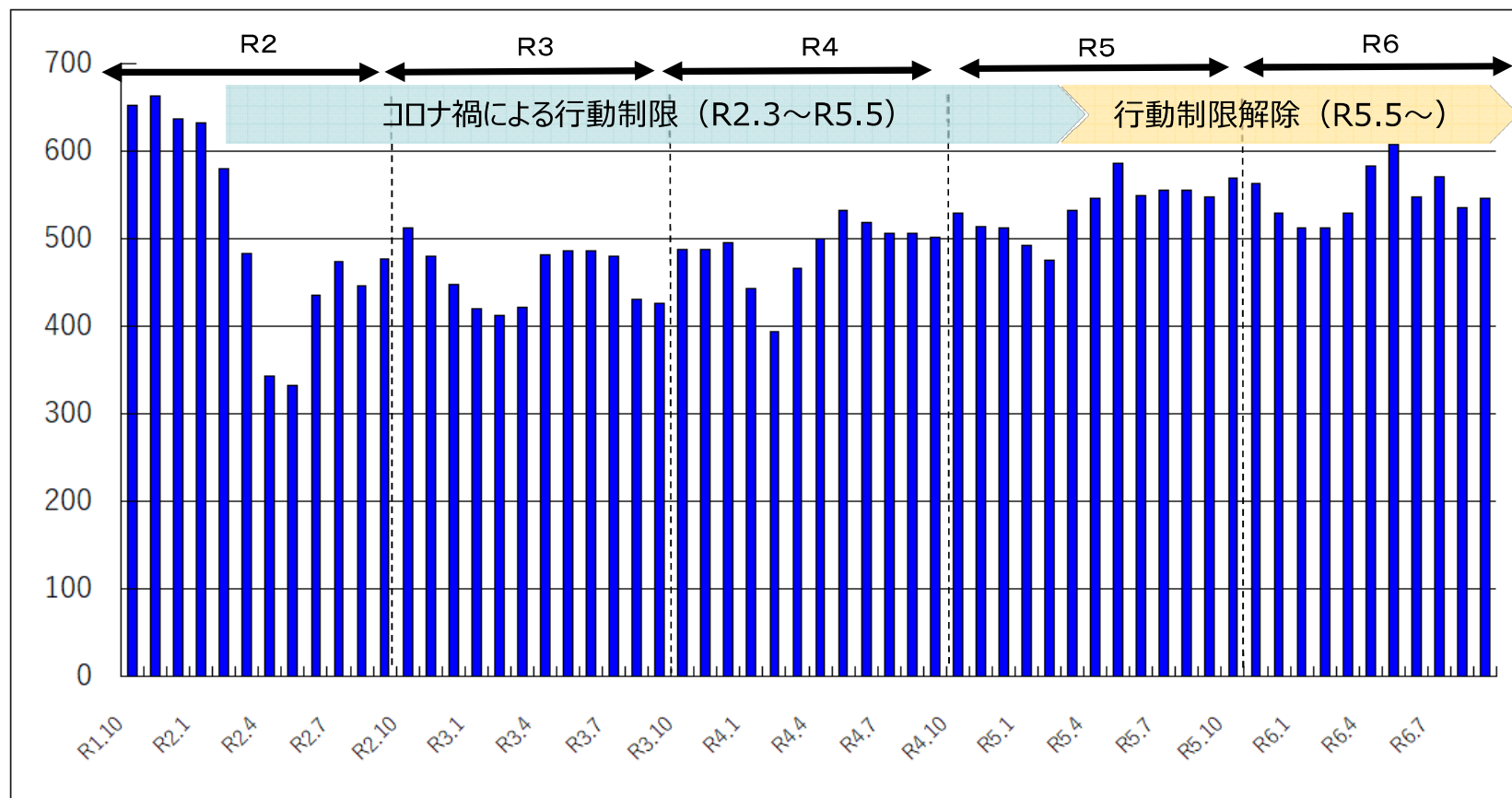
	事業者名	系統名	R 6
43	富士急 シティバス	駿河平線	B
44		須山線	B
45		原線	B
46		桜堤線	B
47		がんセンター線	B
48		がんセンター線	B
49	伊豆箱根バス	沼津大岡三島線	A
50		長岡伊豆三津シーパラダイス線	B
51		沼津静岡長岡線	B
52	東海バス	石廊崎線	A
53		天城峠線	A
54		戸田線	A
55		西海岸線	A
56		バサラ峠線	A
57		バサラ峠線	A
58		下賀茂線	A
59		柿田線	B

※本年度の評価結果内訳は別添資料参照

〈参考〉県内の乗合バス利用者の推移

(R1.10～R6.9)

(単位:万人)

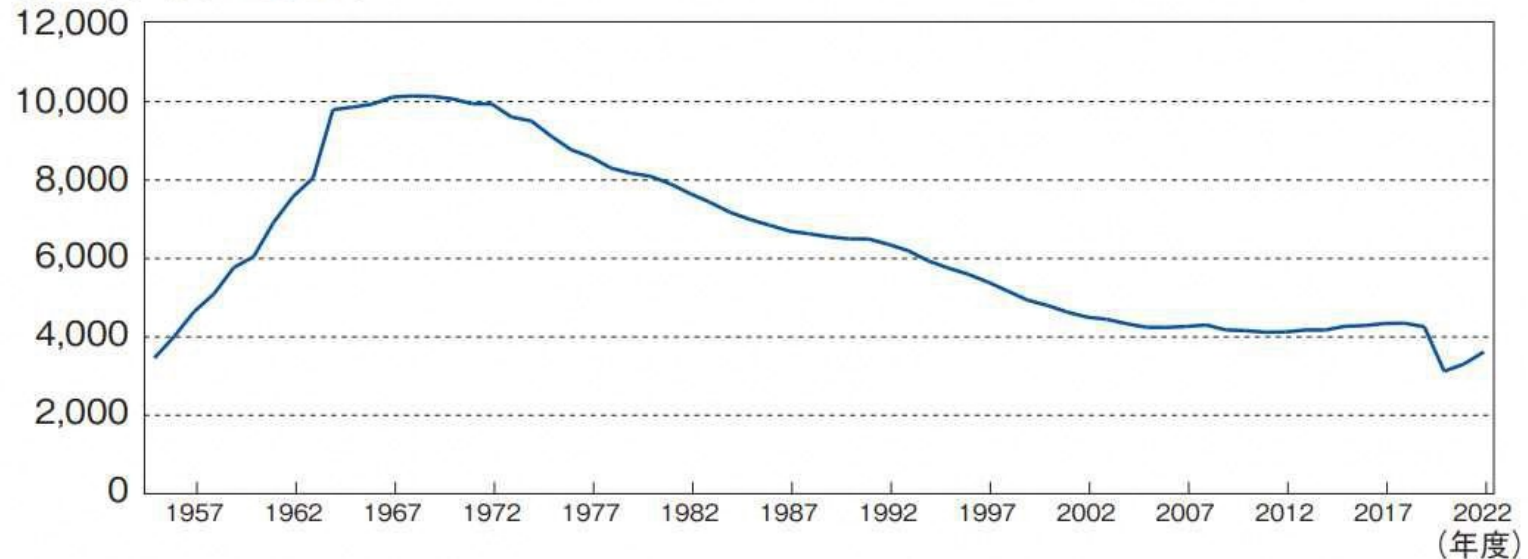


(静岡県地域交通課調査)

〈参考〉国内の一般路線バス輸送人員の推移

図表1-3-1-7 一般路線バス輸送人員の推移

輸送人員（単位：百万人）

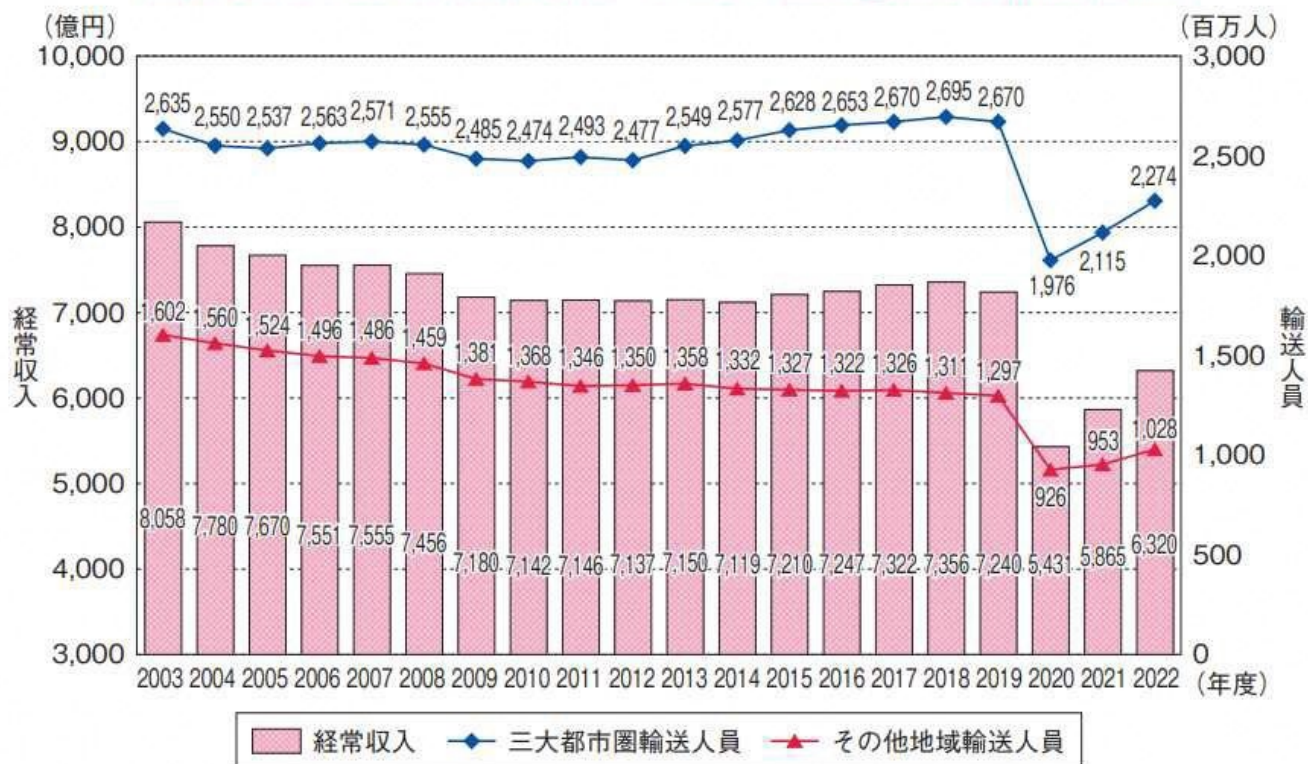


資料：「自動車輸送統計調査」から国土交通省総合政策局作成

（出典：国作成資料令和5（2023）年度交通の動向）

〈参考〉一般路線バスの輸送人員、経常収入の推移

図表1-3-1-8 都市部・地方部別の一般路線バスの輸送人員、経常収入の推移



注1：各数値データは、乗合バスの保有車両数が30両以上のバス事業者のデータを採用。

注2：三大都市圏とは、埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、三重、岐阜、大阪、京都、兵庫である。

資料：国土交通省物流・自動車局作成

(出典：国作成資料令和5(2023)年度交通の動向)

事業者、自治体の連携による利用促進の取組



実施日

令和6年12月7日（土）・8日（日）

対象路線

県内全域の約400路線（路線バス、コミュニティバス含む）

対象者

県内の学校に通う小学生約17万3000人

※リーフレット配布部数

（同規模での小学生を対象としたバス無料デーは全国初）

掲載メディア

- ・NHK放送局、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ、静岡朝日テレビ（Web）、静岡新聞SBS（アットエス）、くふうロコしずおか（Web）
- ・SBSラジオ（IPPO）、FMHaro
- ・静岡新聞、中日新聞、読売新聞

効果検証

- ・無料対象路線での乗車人員調査、小学生や保護者を対象としたアンケートなどを基に実施効果を検証（公表は2～3月を予定）



令和6年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

1 事業評価の目的

事業評価は、静岡県地域公共交通活性化協議会バス専門部会が定めた静岡県地域公共交通計画に位置づけられた補助対象系統（地域間幹線系統）について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

なお、令和6年度評価では、より実態を反映した評価となるよう、国補助要件となっている「輸送量」を評価項目に加える等の見直しを行った（見直しのポイントは別紙のとおり）。

2 評価項目

評価の観点	評価項目	説明
補助基準	運行回数	実績運行回数が補助要件を満たしているかを評価
	輸送量	実績輸送量が補助要件を満たしているかを評価
実施状況	収支率	実績値を評価(収支率 50%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5%以上満点)
幹線性・広域性	ネットワーク構成	他の系統と乗換可能なアクセス拠点数及びバス停数を評価(10点満点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(50%以上満点)
説明事項	(点数なし)	利用実態等を含めた当該系統の運行目的等
事業者の取組		路線維持のための増収策、路線維持のための費用削減策

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評 価	内 容
A (86 点以上)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (66～85 点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (51～65 点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する
D (0～50 点)	地域間幹線系統として見直しの検討を要する

3 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考※：R3～4: B、R5: A）※R5 以前の評価は R6 と評価基準が異なるため参考

- ・評価対象系統全 59 系統中、A 評価：31 系統、B 評価：22 系統、C 評価：3 系統、D 評価：3 系統
- ・平均点数が 83.1 点であることから、全体評価を『B』とした。
- ・各系統の評価結果は別添「令和6年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

(別紙)

見直しのポイント

- ・評価項目を「補助基準」「実施状況」「幹線性・広域性」の3部門に整理した
- ・「補助基準」「実施状況」を各40点満点、「幹線性・広域性」を20点満点とし、系統の特性よりも補助要件を満たしているかや、補助系統の実施状況を重視した『実績指向型』に見直しを行った

区分	評価の考え方	見直し内容
①補助基準	国・県の補助金を満たしているか	・運行回数に加え、新たに輸送量を評価基準に追加
②実施状況	事業は効果的に実施されたか	・従前の収支率、乗車人員の評価を採用 ・収支率、乗車人員は実績に比例した配点とする ・キロ当たり経費は、コロナ後の物価高騰や運転士不足等の社会情勢の変化をふまえ、基準単価（ブロック単価）との比較による評価は行わない
③幹線性・広域性	地域間幹線系統としての役割を果たしているか	・従前のネットワーク構成、広域トリップ率を採用 ・ネットワーク構成は経路が変わらない限り、系統固有の加点 ・広域トリップ状況は実績に比例、5%に満たない場合は幹線系統としての役割が僅少であるため0点
④合計	－	・評価の合計点（満点）を79点から100点に変更 ・評価指標を「A・B・C」の3段階から「A・B・C・D」の4段階に変更 A：86点以上 （幹線系統として優れた役割を果たしている） B：66点～85点 （幹線系統として適した運行となっている） C：51点～65点未満 （改善に向け努力を要する） D：50点未満 （見直しを含めた路線のあり方の検討が必要）

令和6年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名		系統名	補助基準(40点)			実施状況(40点)			幹線性・広域性(20点)			点数	評価					事業者 平均	全体評価
			運行回数 (10点)	実績輸送量 (30点)		収支率 (15点)	乗車人員 (15点)		ネットワーク (10点)	広域トリップ (10点)			A 86～100	B 66～85	C 51～65	D 0～50	計		
山梨交通	1	富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	10	5	15	12	20	32	6	5	11	58			○		1	58.0	B [全体評価の理由] ・平均評価点数が83.1点である。
秋葉バスサービス	2	秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	10	0	10	3	3	6	10	5	15	31				○	4	71.0	
	3	秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	10	30	40	15	20	35	10	5	15	90	○						
	4	秋葉中遠線(大東支所～横須賀車庫前～袋井駅南口)	10	30	40	15	20	35	6	8	14	89	○						
	5	秋葉中遠線(横須賀車庫前～新岡崎～袋井駅南口)	10	30	40	15	6	21	5	8	13	74		○					
遠州鉄道	6	浜北医大三方原聖隷	10	30	40	12	3	15	10	8	18	73		○			16	85.9	
	7	磐田市立病院福田線(磐田市立病院～磐田駅～豊浜郵便局)	10	30	40	15	20	35	7	5	12	87	○						
	8	中ノ町磐田線(浜松駅～中ノ町～磐田営業所)	10	30	40	20	6	26	9	5	14	80		○					
	9	秋葉線(春野車庫～西鹿島駅～厚生会)	10	30	40	12	15	27	7	8	15	82		○					
	10	磐田天竜線(山東～新開～磐田駅)	10	30	40	20	20	40	8	10	18	98	○						
	11	磐田天竜線(ららぽーと経由)	10	30	40	15	3	18	8	8	16	74		○					
	12	掛塚さなる台線(浜松駅～掛塚～豊浜郵便局)	10	30	40	20	20	40	9	8	17	97	○						
	13	内野台線(内野台車庫)	10	30	40	20	15	35	10	8	18	93	○						
	14	内野台線(サンストリート浜北)	10	30	40	15	6	21	10	8	18	79		○					
	15	磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局)	10	5	15	15	3	18	5	10	15	48				○			
	16	引佐線	10	30	40	20	20	40	10	8	18	98	○						
	17	萩丘都田線	10	30	40	20	15	35	10	5	15	90	○						
	18	大塚ひとみヶ丘線	10	30	40	20	20	40	10	0	10	90	○						
	19	気賀三ヶ日線	10	30	40	20	20	40	10	5	15	95	○						
	20	奥山線	10	30	40	20	20	40	10	8	18	98	○						
	21	掛塚さなる台線(浜松駅～芳川～掛塚)	10	30	40	20	20	40	8	5	13	93	○						
しずてつジャストライン	22	三保草薙線	10	30	40	15	15	30	10	2	12	82		○			11	79.2	
	23	五十海大住線	10	30	40	12	3	15	10	8	18	73		○					
	24	焼津岡部線	10	30	40	15	3	18	6	10	16	74		○					
	25	藤枝吉永線	10	30	40	20	20	40	10	8	18	98	○						
	26	島田静波線(島田駅前～静波海岸入口)	10	30	40	12	20	32	10	10	20	92	○						
	27	島田静波線(島田市立総合医療センター～島田駅前～静波海岸入口)	10	30	40	12	3	15	10	10	20	75		○					
	28	藤枝相良線	10	30	40	15	6	21	10	10	20	81		○					
	29	菊川浜岡線	10	30	40	20	20	40	5	8	13	93	○						
	30	掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)	10	30	40	12	20	32	9	10	19	91	○						
	31	掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所)	10	30	40	20	3	23	10	10	20	83		○					
	32	掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所)	10	0	10	3	3	6	4	10	14	30				○			
	富士急モビリティ	33	御殿場線	10	30	40	20	20	40	10	8	18	98	○					
34		駿河小山線	10	30	40	20	6	26	10	10	20	86	○						
35		十里木線	10	30	40	20	15	35	8	10	18	93	○						
36		河口湖線	10	30	40	20	20	40	10	10	20	100	○						
富士急バス	37	河口湖線	10	30	40	20	20	40	10	10	20	100	○				2	100	
	38	新富士線	10	30	40	20	20	40	10	10	20	100	○						
富士急静岡バス	39	曾比奈線	10	5	15	20	3	23	8	10	18	56			○		4	68.7	
	40	大淵線	10	5	15	20	3	23	10	10	20	58			○				
	41	大月線(吉原中央駅～富士宮駅)	10	30	40	20	6	26	10	10	20	86	○						
	42	大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター)	10	5	15	20	20	40	10	10	20	75		○					
富士急シティバス	43	駿河平線	10	30	40	20	3	23	8	8	16	79		○			6	78.5	
	44	須山線(三島駅～須山)	10	30	40	20	3	23	10	8	18	81		○					
	45	原線	10	30	40	20	3	23	10	2	12	75		○					
	46	桜堤線	10	30	40	20	6	26	7	10	17	83		○					
	47	がんセンター線(沼津駅～がんセンター)	10	30	40	20	3	23	6	5	11	74		○					
	48	がんセンター線(三島駅～がんセンター)	10	30	40	20	3	23	6	10	16	79		○					
伊豆箱根バス	49	沼津大岡三島線	10	30	40	20	6	26	10	10	20	86	○				3	78.6	
	50	長岡伊豆三津シーパラダイス線	10	30	40	20	3	23	7	5	12	75		○					
	51	沼津静浦長岡線	10	30	40	20	3	23	7	5	12	75		○					
東海バス	52	石廊崎線	10	30	40	20	20	40	7	8	15	95	○				8	94.1	
	53	天城峠線	10	30	40	20	20	40	10	8	18	98	○						
	54	戸田線	10	30	40	20	20	40	7	8	15	95	○						
	55	西海岸線	10	30	40	20	15	35	10	10	20	95	○						
	56	バサラ峠線(下田駅～堂ヶ島)	10	30	40	20	20	40	10	10	20	100	○						
	57	バサラ峠線(下田駅～宇久須)	10	30	40	20	20	40	10	10	20	100	○						
	58	下賀茂線	10	30	40	15	15	30	7	10	17	87	○						
	59	柿田線	10	30	40	20	3	23	10	10	20	83		○					
計												83.1	31	22	3	3	59		

「修善寺駅～虹の郷～戸田線（戸田線）」 「修善寺駅～土肥温泉～松崎線（西海岸線）」の 「国庫補助(地域間幹線系統)」適用について

○ 現況

1. 戸田線

当該路線は、伊豆箱根鉄道線の修善寺駅から修善寺虹の郷を経由し、戸田までを結ぶ路線です。修善寺駅と鉄道のない戸田地区を結ぶ重要な路線であり、また、戸田からは土肥温泉あるいは井田方面へ乗り換えることができることから、戸田線については重要な幹線系統と位置付けております。

利用者は、戸田地区から修善寺駅への通学、通院等の利用あるいは、修善寺駅から戸田方面への観光利用があり、沼津市と伊豆市の境となる「戸田峠」を越える利用は3割を超えています。通院等の利用が多くなっていますが、これは高齢化率の高い戸田地区において、当該路線が地域住民の足として利用されていることがわかります。

（令和6年乗降調査結果 214人中、戸田峠を越えている人員73人（34.1%））

うち通勤・通学24人、通院等29人、観光利用20人）

2. 西海岸線

当該路線は、伊豆箱根鉄道の修善寺駅から船原峠を越え、旧土肥町、西伊豆町を通り、松崎町の松崎を結ぶ54.4kmの長距離路線です。鉄道のない西伊豆地区の住民の通勤、通学、通院、買い物等の移動手段として、重要な役割を担っており、また、土肥温泉・堂ヶ島・松崎等への観光客の足としても欠かすことの出来ない路線であることから、弊社では、幹線系統として位置付けております。

旧修善寺町と旧天城湯ヶ島町、旧天城湯ヶ島町と旧土肥町、伊豆市と西伊豆町を跨ぐ利用者

は、全体の7割以上にもなります。

(令和6年度乗降調査結果 396人中、市町を跨いでいる人員284人(71.7%))

うち通勤・通学123人、通院等90人、観光利用71人)

○ 国庫補助申請理由

1. 戸田線

当該路線は、平成27年10月から国庫補助路線として運行いたしております。これまで、さまざまな収支改善策を実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、収支状況は厳しい状態が続いていることから、引き続き国庫補助によるご支援をいただきたく、申請するものでございます。

※令和5年度欠損額 24,868千円、令和6年度欠損額 29,623千円、令和7年度欠損見込み 25,194千円

2. 西海岸線

当該路線は、自社路線として維持してまいりましたが、平成29年度より欠損が生じるようになってきたことから、平成31年4月に大幅なダイヤ改正を行い、大幅な収支改善ができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、令和2年度からは再び欠損が生じております。現在は、コロナ禍前までは至っていないものの観光客を中心に回復傾向にはありますが、引き続き収支状況は厳しいものがあることから、国庫補助によるご支援をいただきたく、申請するものでございます。

※令和5年度欠損額 117,078千円、令和6年度欠損額118,602千円、令和7年度欠損見込み 123,166千円

○ 提案理由

令和7年10月から国庫補助（地域間幹線系統）の適用を受ける場合、令和6年9月末までに東海バスが静岡県地域公共交通活性化協議会バス専門部会に対し、「単独継続困難（国庫補助分）」の申し出を提出することが必要となります。⇒【提出済】

さらに、沿線の各市町の地域公共交通会議において、当該系統を国庫補助とすることについて諮り、承認を受ける必要があることから、提案するものです。

○ 収支改善について

これまでも、エコドライブ(省燃費運転)の取り組み等による経費削減策を行う一方で、利用人員および収入の増加のため、さまざまな利用促進策およびダイヤの見直しを実施してまいりました。特に、平成25年度からは「わかりやすいバス、乗りやすいバス」をスローガンにして、増収対策の強化を図ってまいりました。新型コロナウイルス感染症の影響により利用者は大幅に減少しましたが、現在では、コロナ禍前まで戻っていないものの観光客を中心に回復傾向にあります。。

今後も引き続き増収策に取り組み、収支改善に努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いするとともに、路線の維持のため、公的支援等につきましてご検討くださいますようお願いいたします。

～増収策～

- ①路線バス時刻表の全戸配布(新聞折込・地区回覧板を利用した配布)
- ②バスの接近情報の表示 ③系統番号化の推進 ④バスの乗り方教室
- ⑤時刻検索サイトへの掲出 ⑥バス停デザイン統一の推進(バス停コード)
- ⑦バスロケーションシステムの導入 ⑧デジタルサイネージの設置
- ⑨「MaaS」への参画(デジタルフリーパスの取り扱い)
- ⑩案内所におけるクレジットカード、QR決済コードの取り扱い
- ⑪交通系ICカードの取り扱い ⑫運賃改定の実施 等

バス停デザインの統一



↑デジタルサイネージ

交通系ICカード



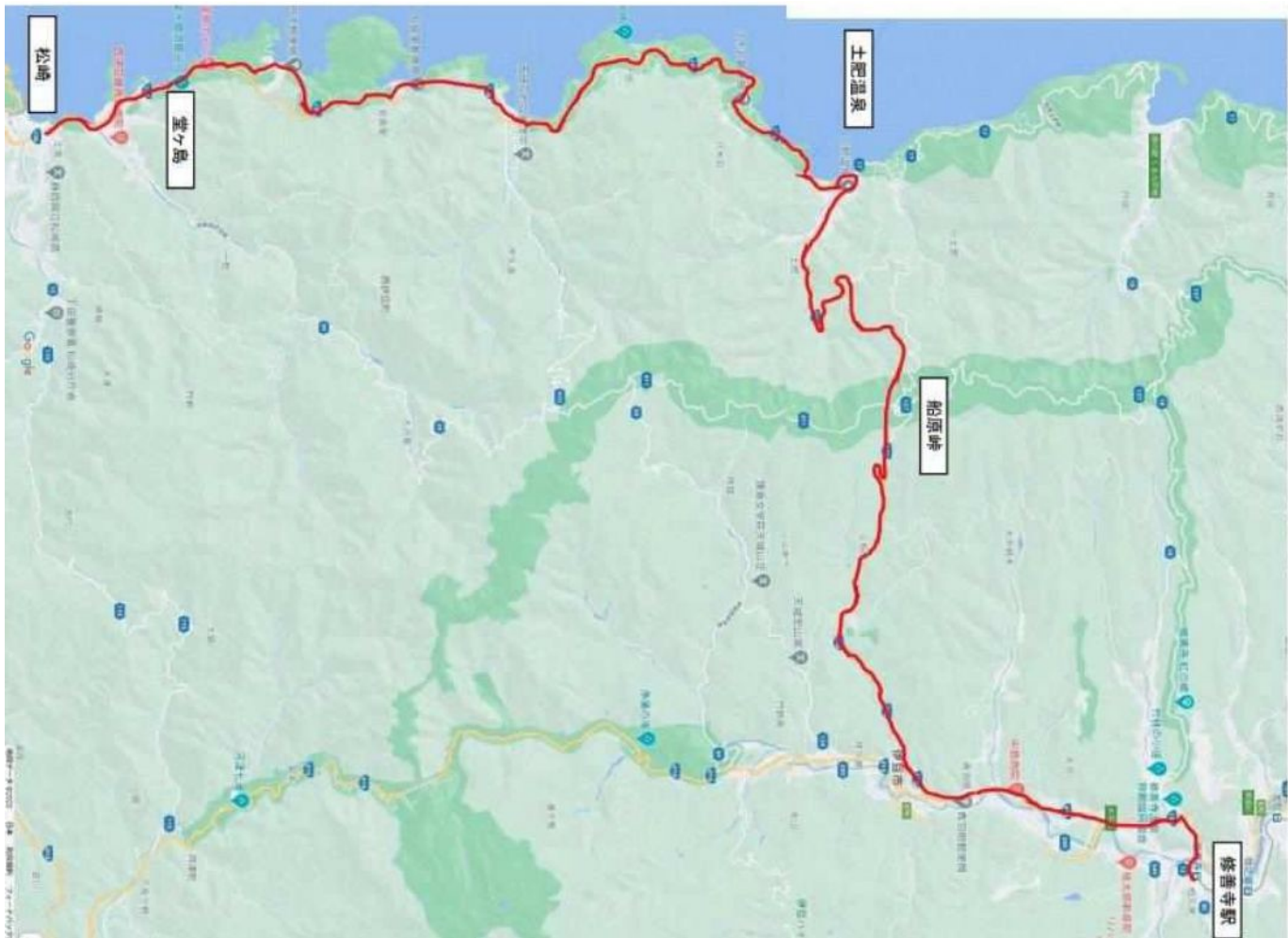
↑バスの乗り方教室

【修善寺駅～戸田線 路線図】

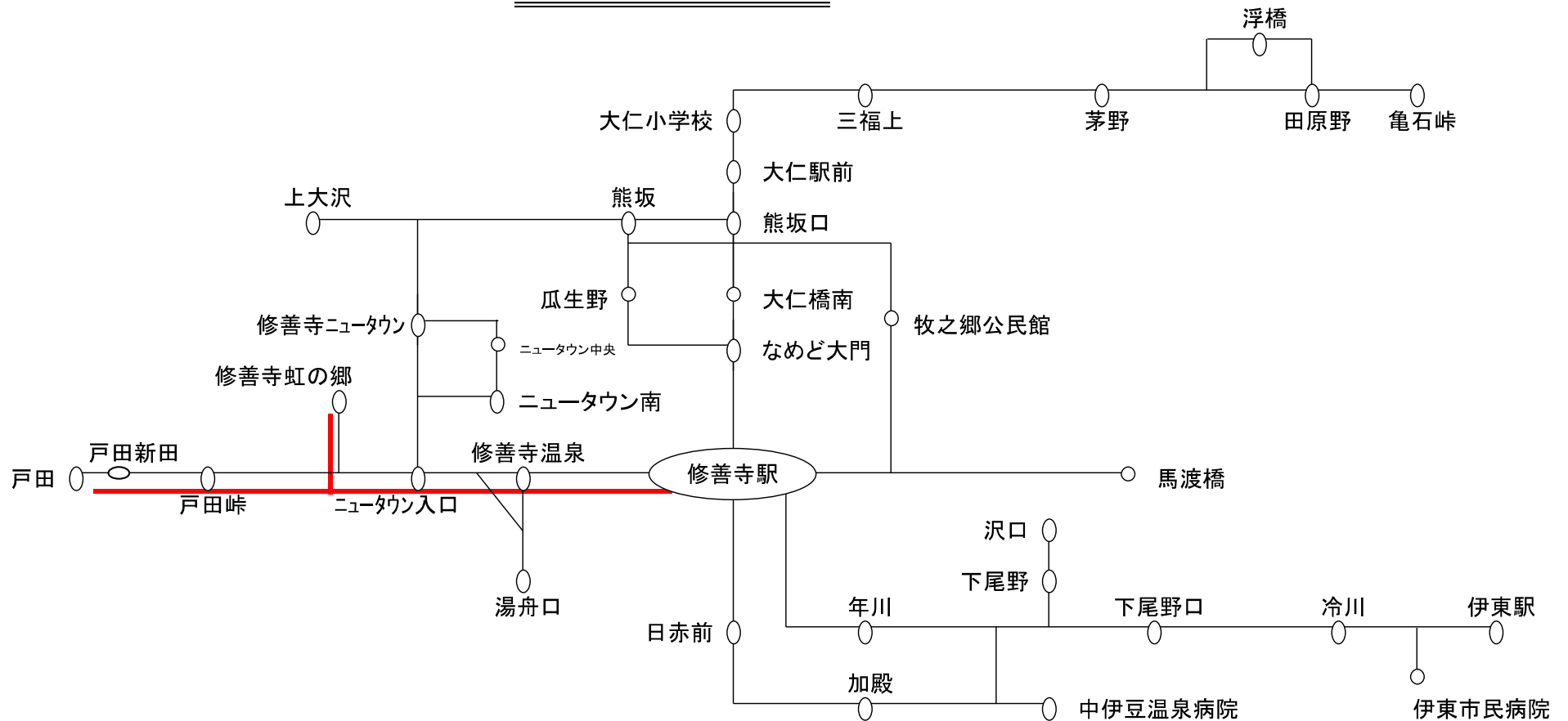




【西海岸線（修善寺駅～土肥温泉～松崎） 路線図】

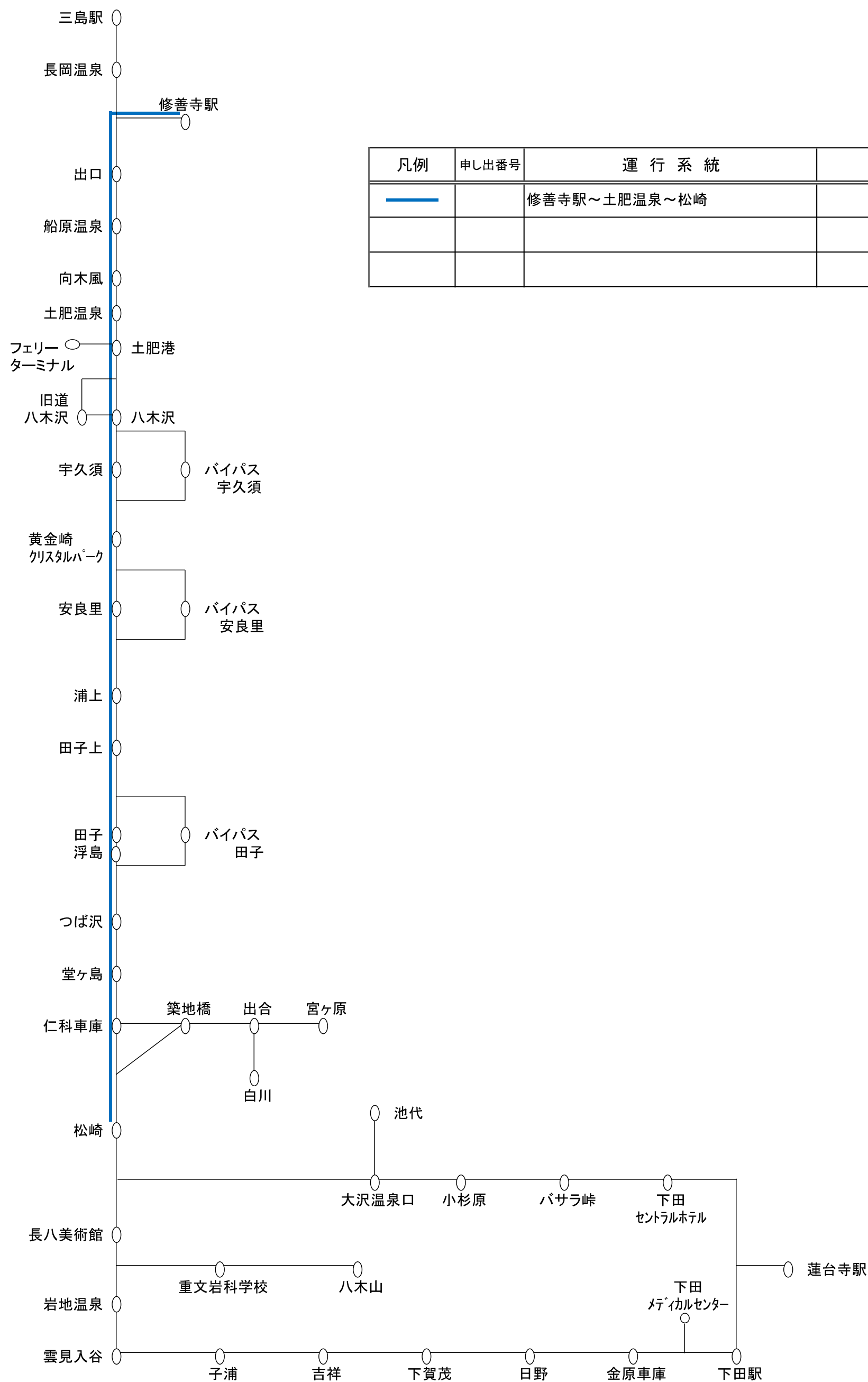


運行系統図



凡例	申し出番号	運行系統	備考
—		修善寺駅～修善寺虹の郷～戸田	

運行系統図



戸田線

行 先	戸田	戸田	戸田	戸田	戸田	戸田	戸田
備 考		虹	虹	虹	虹		
修 善 寺 駅	738	920	1130	1420	1545	1735	1850
修 善 寺 駅 口	741	923	1133	1423	1548	1738	1853
う な り 石	742	924	1134	1424	1549	1739	1854
修善寺温泉入口	743	925	1135	1425	1550	1740	1855
嵐 山	744	926	1136	1426	1551	1741	1856
修善寺総合会館	745	927	1137	1427	1552	1742	1857
み ゆ き 橋	745	927	1137	1427	1552	1742	1857
修 善 寺 温 泉	746	928	1138	1428	1553	1743	1858
公 園 通 り	747	929	1139	1429	1554	1744	1859
寺 山 口	748	930	1140	1430	1555	1745	1900
梅 林 口	749	931	1141	1431	1556	1746	1901
ニュータウン入口	750	932	1142	1432	1557	1747	1902
も み じ 林 前	752	934	1144	1434	1559	1749	1904
修 善 寺 虹 の 郷	//	936	1146	1436	1601	//	//
伊豆国際カントリークラブ	755	939	1149	1439	1604	1752	1907
大 芝	756	940	1150	1440	1605	1753	1908
藤 ケ 平	758	942	1152	1442	1607	1755	1910
だるま山高原レストハウス	803	947	1157	1447	1612	1800	1915
戸 田 峠	805	949	1159	1449	1614	1802	1917
古 宇 口	813	957	1207	1457	1622	1810	1925
は か ま 滝	817	1001	1211	1501	1626	1814	1929
戸 田 新 田	818	1002	1212	1502	1627	1815	1930
雉ヶ尾滝口	819	1003	1213	1503	1628	1816	1931
大 上	820	1004	1214	1504	1629	1817	1932
中 上 橋	821	1005	1215	1505	1630	1818	1933
宮 の 前	822	1006	1216	1506	1631	1819	1934
仲 道	823	1007	1217	1507	1632	1820	1935
中 島	824	1008	1218	1508	1633	1821	1936
戸 田 学 校 前	825	1009	1219	1509	1634	1822	1937
戸	826	1010	1220	1510	1635	1823	1938

虹:虹の郷休園日は虹の郷を経由せず運行

2024年9月30日現在

行 先		総合高校					
備 考				虹	虹	虹	
戸 田	610	705	845	950	1200	1420	1710
戸 田 学 校 前	611	706	846	951	1201	1421	1711
中 島	612	707	847	952	1202	1422	1712
仲 道	613	708	848	953	1203	1423	1713
宮 の 前	614	709	849	954	1204	1424	1714
中 上 橋	615	710	850	955	1205	1425	1715
大 上	616	711	851	956	1206	1426	1716
雉ヶ尾滝口	617	712	852	957	1207	1427	1717
戸 田 新 田	618	713	853	958	1208	1428	1718
は か ま 滝	619	714	854	959	1209	1429	1719
古 宇 口	623	718	858	1003	1213	1433	1723
戸 田 峠	631	726	906	1011	1221	1441	1731
だるま山高原レストハウス	633	728	908	1013	1223	1443	1733
藤 ケ 平	638	733	913	1018	1228	1448	1738
大 芝	640	735	915	1020	1230	1450	1740
伊豆国際カントリークラブ	641	736	916	1021	1231	1451	1741
修 善 寺 虹 の 郷	//	//	//	1025	1235	1455	//
も み じ 林 前	644	739	919	1026	1236	1456	1744
ニュータウン入口	646	741	921	1028	1238	1458	1736
梅 林 口	647	742	922	1029	1239	1459	1737
寺 山 口	648	743	923	1030	1240	1500	1738
公 園 通 り	649	744	924	1031	1241	1501	1739
修 善 寺 温 泉	650	745	925	1032	1242	1502	1740
み ゆ き 橋	651	746	926	1033	1243	1503	1741
修善寺総合会館	651	746	926	1033	1243	1503	1741
嵐 山	652	747	927	1034	1244	1504	1742
修善寺温泉入口	653	748	928	1035	1245	1505	1743
う な り 石	654	749	929	1036	1246	1506	1744
修 善 寺 駅 口	655	750	930	1037	1247	1507	1745
修 善 寺 駅	658	753	933	1040	1250	1510	1748
末 広 町		754					
伊豆総合高校入口		755					

2024年9月30日現在

#

No.	始 行	発 き	地 先	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎	修善寺 松崎
	備 考	快速	快速PT	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速	快速
3	修善寺駅	715	820	930	1025	1120	1230	1330	1420	1525	1625	1715	1805	1905	2005			
4	修善寺駅	718	823	933	1028	1123	1233	1333	1423	1528	1628	1718	1808	1908	2008			
5	うなり石口	719	824	934	1029	1124	1234	1334	1424	1529	1629	1719	1809	1909	2009			
6	修善寺温泉入口	720	825	935	1030	1125	1235	1335	1425	1530	1630	1720	1810	1910	2010			
7	狹間橋	721	826	936	1031	1126	1236	1336	1426	1531	1631	1721	1811	1911	2011			
8	猿前橋	721	826	936	1031	1126	1236	1336	1426	1531	1631	1721	1811	1911	2011			
9	遠藤	722	827	937	1032	1127	1237	1337	1427	1532	1632	1722	1812	1912	2012			
10	修善寺小学校	722	827	937	1032	1127	1237	1337	1427	1532	1632	1722	1812	1912	2012			
11	本越	722	827	937	1032	1127	1237	1337	1427	1532	1632	1722	1812	1912	2012			
12	旭庵	723	828	938	1033	1128	1238	1338	1428	1533	1633	1723	1813	1913	2013			
13	ラフォーレ修善寺入口	724	829	939	1034	1129	1239	1339	1429	1534	1634	1724	1814	1914	2014			
14	佐野川端	725	830	940	1035	1130	1240	1340	1430	1535	1635	1725	1815	1915	2015			
15	松ヶ瀬	726	831	941	1036	1131	1241	1341	1431	1536	1636	1726	1816	1916	2016			
16	軽井	727	832	942	1037	1132	1242	1342	1432	1537	1637	1727	1817	1917	2017			
17	柿木橋	728	833	943	1038	1133	1243	1343	1433	1538	1638	1728	1818	1918	2018			
18	天城小学校	729	834	944	1039	1134	1244	1344	1434	1539	1639	1729	1819	1919	2019			
19	J.A.狩野支店	729	834	944	1041	1134	1246	1344	1434	1539	1639	1729	1819	1919	2019			
20	湯の国会館	730	835	945	1042	1135	1247	1345	1435	1540	1640	1730	1820	1920	2020			
21	狩野塚	730	835	945	1042	1135	1247	1345	1435	1540	1640	1730	1820	1920	2020			
22	出	731	836	946	1043	1136	1248	1346	1436	1541	1641	1731	1821	1921	2021			
23	下船の	732	837	947	1044	1137	1249	1347	1437	1542	1642	1732	1822	1922	2022			
24	原蔵院	732	837	947	1044	1137	1249	1347	1437	1542	1642	1732	1822	1922	2022			
25	宝蔵院	733	838	948	1045	1138	1250	1348	1438	1543	1643	1733	1823	1923	2023			
26	林	734	839	949	1046	1139	1251	1349	1439	1544	1644	1734	1824	1924	2024			
27	浜井	735	840	950	1047	1140	1252	1350	1440	1545	1645	1735	1825	1925	2025			
28	上船原詰所	735	840	950	1047	1140	1252	1350	1440	1545	1645	1735	1825	1925	2025			
29	船原保育園	736	841	951	1048	1141	1253	1351	1441	1546	1646	1736	1826	1926	2026			
30	船原温泉	736	841	951	1048	1141	1253	1351	1441	1546	1646	1736	1826	1926	2026			
31	お狩場	737	842	952	1049	1142	1254	1352	1442	1547	1647	1737	1827	1927	2027			
32	天城ふるさと広場	738	843	953	1050	1143	1255	1353	1443	1548	1648	1738	1828	1928	2028			
33	船原新田	739	844	954	1051	1144	1256	1354	1444	1549	1649	1739	1829	1929	2029			
34	土肥	740	845	955	1052	1145	1257	1355	1445	1550	1650	1740	1830	1930	2030			
35	持	742	847	957	1054	1147	1259	1357	1447	1552	1652	1742	1832	1932	2032			
36	大曲茶屋	743	848	958	1055	1148	1300	1358	1448	1553	1653	1743	1833	1933	2033			
37	船原峠	745	850	1000	1057	1150	1302	1400	1450	1555	1655	1745	1835	1935	2035			
38	平石	748	853	1003	1100	1153	1305	1403	1453	1558	1658	1748	1838	1938	2038			
39	大肥新	752	857	1007	1104	1157	1309	1407	1457	1602	1702	1752	1842	1942	2042			
40	野竹	755	900	1010	1107	1200	1312	1410	1500	1605	1705	1755	1845	1945	2045			
41	土肥団地	756	901	1011	1108	1201	1313	1411	1501	1606	1706	1756	1846	1946	2046			
42	向木	757	902	1012	1109	1202	1314	1412	1502	1607	1707	1757	1847	1947	2047			
43	水神	757	902	1012	1109	1202	1314	1412	1502	1607	1707	1757	1847	1947	2047			
44	水口	758	903	1013	1110	1203	1315	1413	1503	1608	1708	1758	1848	1948	2048			
45	水口	759	904	1014	1111	1204	1316	1414	1504	1609	1709	1759	1849	1949	2049			
46	馬場	759	904	1014	1111	1204	1316	1414	1504	1609	1709	1759	1849	1949	2049			
47	伊豆市土肥支所	800	905	1015	1112	1205	1317	1415	1505	1610	1710	1800	1850	1950	2050			
48	土肥郵便局	800	905	1015	1112	1205	1317	1415	1505	1610	1710	1800	1850	1950	2050			
49	中	801	906	1016	1113	1206	1318	1416	1506	1611	1711	1801	1851	1951	2051			
50	大土肥漁協	801	906	1016	1113	1206	1318	1416	1506	1611	1711	1801	1851	1951	2051			
51	土肥温泉	802	907	1017	1114	1207	1319	1417	1507	1612	1712	1802	1852	1952	2052			
52	土肥金山	804	909	1019	1116	1209	1321	1419	1509	1614	1714	1804	1854	1954	2054			
53	土肥	805	910	1020	1117	1210	1322	1420	1510	1615	1715	1805	1855	1955	2055			
54	湯の川	805	910	1020	1117	1210	1322	1420	1510	1615	1715	1805	1855	1955	2055			
55	火	806	911	1021	1118	1211	1323	1421	1511	1616	1716	1806	1856	1956	2056			
56	土肥フェリーターミナル	806	913	1021	1118	1213	1323	1421	1513	1616	1716	1806	1856	1956	2056			
57	通	807	914	1022	1119	1214	1324	1422	1514	1617	1717	1807	1857	1957	2057			
58	八木	808	915	1023	1120	1215	1325	1423	1515	1618	1718	1808	1858	1958	2058			
59	富士見橋	809	916	1024	1121	1216	1326	1424	1516	1619	1719	1809	1859	1959	2059			
60	八木沢郵便局	810	917	1025	1122	1217	1327	1425	1517	1620	1720	1810	1900	2000	2100			
61	土肥丸山公園	811	918	1026	1123	1218	1328	1426	1518	1621	1721	1811	1901	2001	2101			
62	久保	813	920	1028	1125	1220	1330	1428	1520	1623	1723	1813	1903	2003	2103			
63	駿豆学	814	921	1029	1126	1221	1331	1429	1521	1624	1724	1814	1904	2004	2104			
64	下	815	922	1030	1127	1222	1332	1430	1522	1625	1725	1815	1905	2005	2105			
65	小下	816	923	1031	1128	1223	1333	1431	1523	1626	1726	1816	1906	2006	2106			
66	富士見	817	924	1032	1129	1224	1334	1432	1524	1627	1727	1817	1907	2007	2107			
67	坂の	817	924	1032	1129	1224	1334	1432	1524	1627	1727	1817	1907	2007	2107			
68	菅沼	818	925	1033	1130	1225	1335	1433	1525	1628	1728	1818	1908	2008	2108			
69	富士見	819	926	1034	1131	1226	1336	1434	1526	1629	1729	1819	1909	2009	2109			
70	恋	820	927	1035	1132	1227	1337	1435	1527	1630	1730	1820	1910	2010	2110			
71	小	820	927	1035	1132	1227	1337	1435	1527	1630	1730	1820	1910	2010	2110			
72	宇久須クリスタルビーチ	823	930	1038	1135	1230	1340	1438	1530	1633	1733	1823	1913	2013	2113			
73	宇久須/BP宇久須	825	932	1040	1137	1232	1342	1440	1532	1635	1735	1825	1915	2015	2115			
74	二滝遊歩道	826	933	1041	1138	1233	1343	1441	1533	1636	1736	1826	1916	2016	2116			
75	宇久須港	826	933	1041	1138	1233	1343	1441	1533	1636	1736	1826	1916	2016	2116			
76	黄金崎クリスタルパーク	827	934	1042	1139	1234	1344	1442	1534	1637	1737	1827	1917	2017	2117			
77	安良里海岸	829	936	1044	1141	1236	1346	1444	1536	1639	1739	1829	1919	2019	2119			
78	安良里/BP安良里	831	938	1046	1143	1238	1348	1446	1538	1641	1741	1831	1921	202				

「修善寺駅～天城峠～河津駅線（天城峠線）」および新系統の 「順天堂病院修善寺駅～天城峠～河津駅線（天城峠線）」の 「国庫補助(地域間幹線系統)」適用について

○ 現況

天城峠線は、伊豆箱根鉄道の修善寺駅から歌にも歌われている天城越えをしながら伊豆急行線の河津駅を結び41.4kmの長距離路線で、伊豆半島の南北をつなぐ重要な路線であります。修善寺から河津へ移動する場合、鉄道では、三島、熱海、伊東をぐるっと回らなければならないところを直接つないでおり、修善寺駅では、伊東、戸田、大仁方面、河津駅では下田、稲取方面、途中のバス停からは、西伊豆方面、湯ヶ島温泉・持越温泉方面等の路線に乗り換えることができることから、弊社では、幹線系統として位置づけております。

伊豆市と河津町の境となる「天城峠」および旧修善寺町と旧湯ヶ島町を跨いで利用されている利用者は、全体の約4割になります。

(令和6年乗降調査結果 353人中、市町を跨いでいる人員144人(40.8%)
うち通勤・通学32人、通院等30人、観光利用82人)

○ 国庫補助申請理由

当該路線は、利用客の減少が続く中、さまざまな収支改善策を講じながら、貸切バス事業の収益等で内部補填しながら維持してまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、大幅に減少した利用客も回復傾向にあり、特に観光利用が増加しておりますが、収支状況は厳しいものがあることから、引き続き国庫補助によるご支援をいただきたく、次項新系統と再編したうえで申請するものでございます。

※令和5年度欠損額 61,683千円、令和6年度欠損額 83,223千円、令和7年度見込み 72,578千円

○順天堂病院～修善寺駅～天城峠～下田駅線について (現況と申請理由)

現在、天城峠以南の通院者を対象とした、下賀茂から下田駅、河津駅、天城峠を経由し、順天堂病院を結ぶ直通の事業者路線を1往復運行しております。この路線は運行当初から単独での維持が困難であったことから、沿線市町と順天堂病院からの支援をいただきながら運行を継続してまいりました。しかし、コロナ禍の輸送人員の減少や回復の鈍化、収支の悪化により維持存続が一層困難となりました。

そこで関係市町等と協議を行い、令和7年4月より下田駅を起点に河津下田道路、天城峠、修善寺駅を経由し順天堂病院を結ぶ事業者路線として1往復の運行を計画いたしました。

しかしこの路線をもってしても損失を埋め合わせるまでには至らないことから、地域間幹線系統の修善寺駅～天城峠～河津駅線（天城峠線）10往復を既存の「修善寺駅～天城峠～河津駅線」と「修善寺駅～天城峠～下田駅線」に分割・再編し、国庫補助による支援を受けながら両路線の維持を図っていくものです。なお、分割は既存系統を7割程度、当該系統を3割程度とし、一部は修善寺駅から順天堂病院まで延伸いたします。

新設の当該路線は、4市町をまたぐ広域路線であり、起終点の下田駅と南伊豆、西伊豆方面との交通ネットワークを活かし、通院利用だけでなく、その他利用の創出に努め収支改善を図ってまいりますので、既存の天城峠線とともに国庫補助によるご支援をいただきたく申請するものでございます。

○ 提案理由

令和7年10月から国庫補助（地域間幹線系統）の適用を受ける場合、令和6年9月末までに東海バスが静岡県地域公共交通活性化協議会バス専門部会に対し、「単独継続困難（国庫補助分）」の申し出を提出することが必要となります。⇒【提出済】

さらに、沿線の各市町の地域公共交通会議において、当該系統を国庫補助とすることについて議題として諮り、承認を受ける必要があることから、提案するものです。

○ 収支改善について

これまでも、エコドライブ(省燃費運転)の取り組み等による経費削減策を行う一方で、利用人員および収入の増加のため、さまざまな利用促進策およびダイヤの見直しを実施してまいりました。特に、平成25年度からは「わかりやすいバス、乗りやすいバス」をスローガンにして、増収対策の強化を図っております。また、令和5年12月には約26年ぶりに運賃改定を実施する等、さまざまな施策を行っております。

今後も引き続き収支改善に取り組み、補助金の減額に努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いするとともに、国庫補助適用につきましてご承認くださいますようお願いいたします。

～増収策～

- ①路線バス時刻表の全戸配布(新聞折込・地区回覧板を利用した配布)
- ②バスの接近情報の表示 ③系統番号化の推進 ④バスの乗り方教室
- ⑤時刻検索サイトへの掲出 ⑥バス停デザイン統一の推進(バス停コード)
- ⑦バスロケーションシステムの導入 ⑧デジタルサイネージの設置
- ⑨「MaaS」への参画(デジタルフリーパスの取り扱い)
- ⑩案内所におけるクレジットカード、QR決済コードの取り扱い
- ⑪交通系ICカードの取り扱い ⑫運賃改定の実施 等

交通系ICカード



デジタルサイネージ

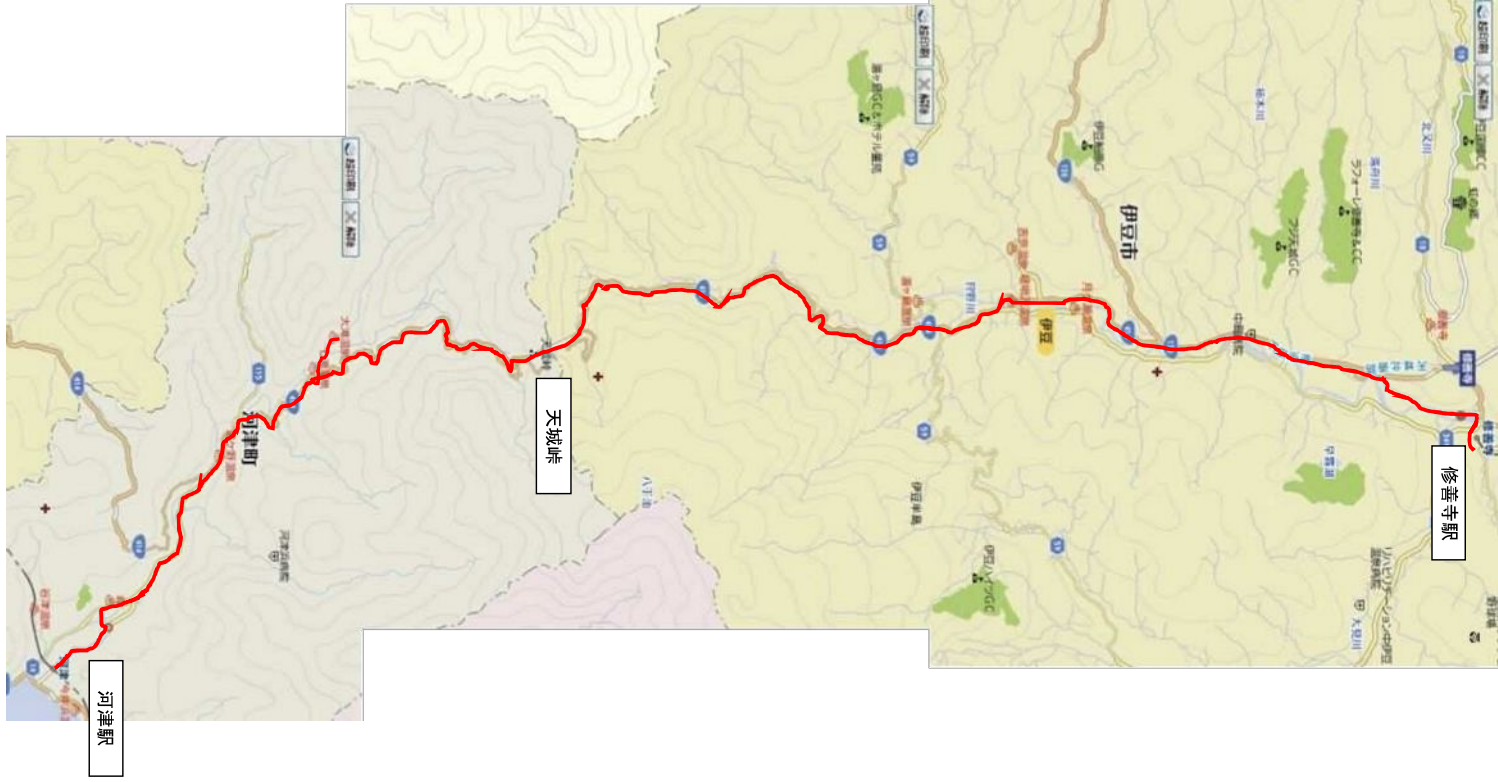


↑バスロケーションシステム



↑バスの乗り方教室

【修善寺駅～天城峠～河津駅線 路線図】



【順天堂病院～修善寺駅～天城峠～下田駅線 路線図①】

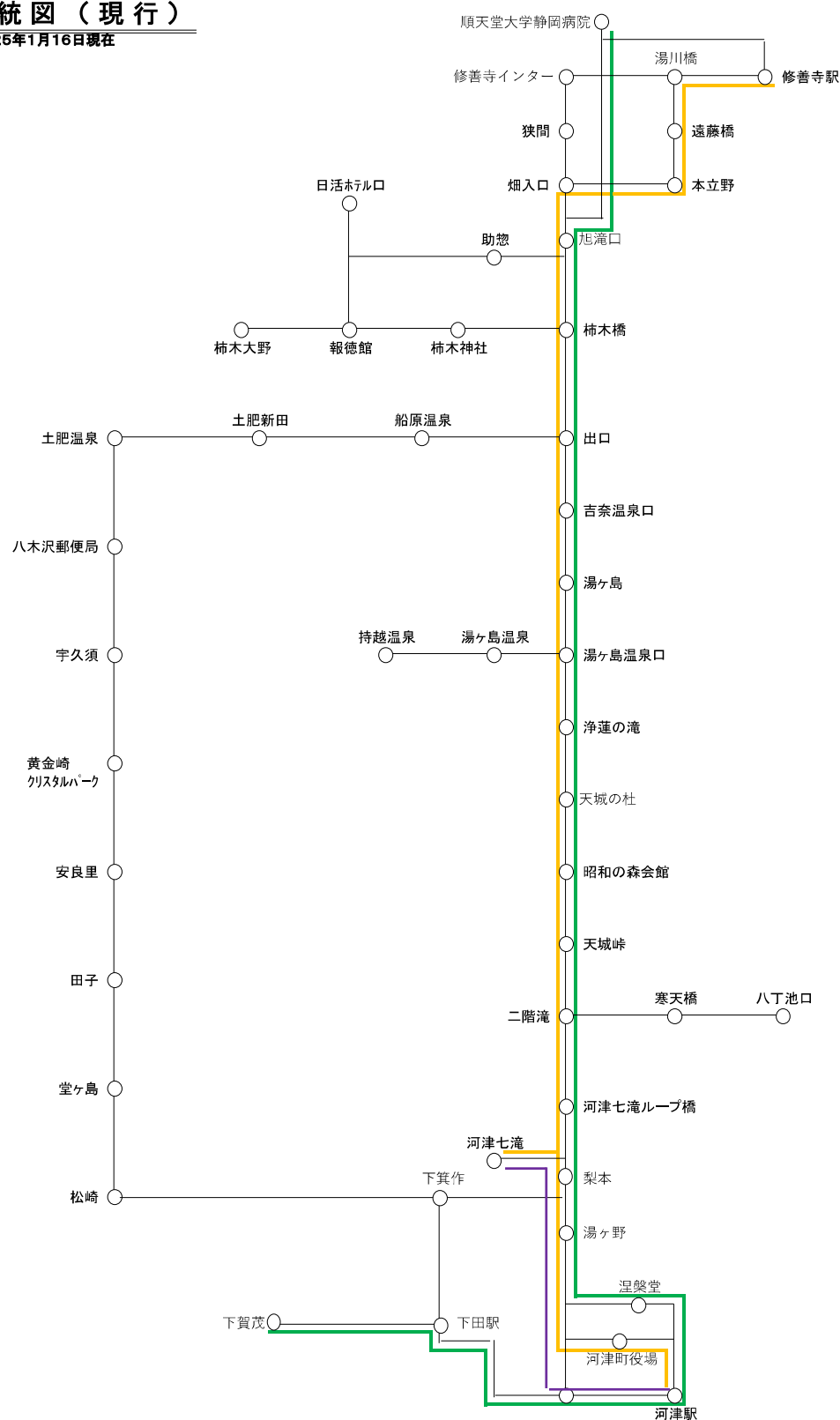


【順天堂病院～修善寺駅～天城峠～下田駅線 路線図②】



運行系統図（現行） 2025年1月16日現在

8



凡例	系統No.	運行系統	備考
—		下賀茂～下田駅・河津駅～順天堂大学静岡病院	現行1往復（下賀茂⇄旭滝口間は乗車（降車）専用、指定バス停のみ停車）
—		修善寺駅～天城峠～河津駅	現行10往復
—		河津駅～館跡～河津七滝（河津町自主運行バス）	現行4往復

2025年4月1日運行開始
※順天堂病院線と接続系統のみ

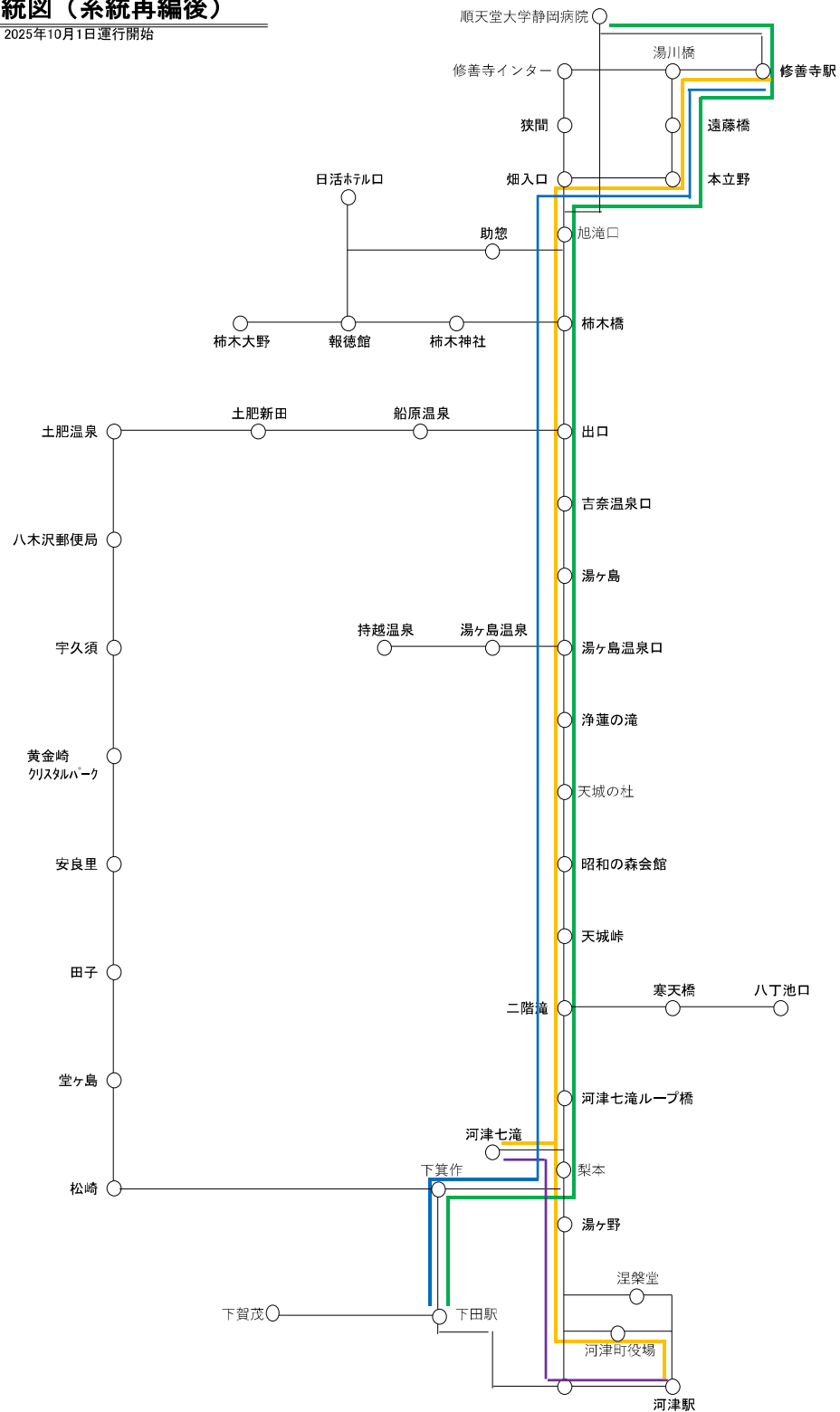
※順天堂病院線と接続系統のみ

※梨本～修善寺駅間

運行系統図（系統再編後）

2025年10月1日運行開始

10



凡例	系統No.	運 行 系 統	備 考
—		下田駅～修善寺駅～順天堂大学静岡病院（幹線）	1～1.5往復設定（増便）
—		修善寺駅～天城峠～下田駅（幹線）	2～3往復設定（新設）
—		修善寺駅～天城峠～河津駅（幹線）	10往復を6～7往復に変更（減便）
—		河津駅～館跡～河津七滝（河津町自主運行バス）	4往復（変更なし）

分割

天城峠線

修善寺駅のりば⑤

2024年9月30日現在

停留所名										
修善寺駅	815	955	1040	1135	1220	1315	1400	1435	1520	1620
本立野	822	1002	1047	1142	1227	1322	1407	1442	1527	1627
天城小学校	829	1054	1054	1149	1234	1329	1414	1449	1524	1629
湯の国会館	832	1012	1057	1152	1237	1332	1417	1452	1537	1637
出口	833	1013	1058	1153	1238	1333	1418	1453	1538	1638
吉奈温泉口	838	1018	1103	1158	1243	1338	1423	1458	1543	1643
嵯峨沢温泉	839	1019	1104	1159	1244	1339	1424	1459	1544	1644
市山	840	1020	1105	1200	1245	1340	1425	1500	1545	1645
湯ヶ島	842	1022	1107	1202	1247	1342	1427	1502	1547	1647
湯ヶ島温泉口	844	1024	1109	1204	1249	1344	1429	1504	1549	1649
浄蓮の滝	850	1030	1115	1210	1255	1350	1435	1510	1555	1655
天城の杜	852	1032	1117	1212	1257	1352	1437	1512	1557	1657
昭和の森会館	855	1035	1120	1215	1300	1355	1440	1515	1600	1700
水生地下	859	1039	1124	1219	1304	1359	1444	1519	1604	1704
天城峠	900	1040	1125	1220	1305	1400	1445	1520	1605	1705
二階滝	903	1043	1128	1223	1308	1403	1448	1523	1608	1708
水垂	909	1049	1134	1229	1314	1409	1454	1529	1614	1714
河津七滝	920	1100	1145	1240	1325	1420	1505	1540	1625	1725
湯ヶ野	930	1110	1155	1250	1335	1430	1515	1550	1635	1735
河津駅	944	1124	1212	1304	1349	1444	1532	1604	1649	1749

河津駅のりば③

停留所名										
河津駅	840	955	1040	1135	1245	1335	1410	1515	1620	1705
湯ヶ野	854	1009	1054	1149	1259	1349	1424	1529	1634	1719
河津七滝	905	1020	1105	1200	1310	1400	1435	1540	1645	1730
水垂	915	1030	1115	1210	1320	1410	1445	1550	1655	1740
二階滝	921	1036	1121	1216	1326	1416	1451	1556	1701	1746
天城峠	924	1039	1124	1219	1329	1419	1454	1559	1704	1749
水生地下	925	1040	1125	1220	1330	1420	1455	1600	1705	1750
昭和の森会館	932	1047	1132	1227	1337	1427	1502	1607	1712	1757
天城の杜	935	1050	1135	1230	1340	1430	1505	1610	1715	1800
浄蓮の滝	937	1052	1137	1232	1342	1432	1507	1612	1717	1802
湯ヶ島温泉口	943	1058	1143	1238	1348	1438	1513	1618	1723	1808
湯ヶ島	945	1100	1145	1240	1350	1440	1515	1620	1725	1810
市山	947	1102	1147	1242	1352	1442	1517	1622	1727	1812
嵯峨沢温泉	948	1103	1148	1243	1353	1443	1518	1623	1728	1813
吉奈温泉口	949	1104	1149	1244	1354	1444	1519	1624	1729	1814
出口	954	1109	1154	1249	1359	1449	1524	1629	1734	1819
湯の国会館	955	1110	1155	1250	1400	1450	1525	1630	1735	1820
天城小学校	956	1111	1156	1246	1401	1451	1526	1631	1736	1821
本立野	1003	1118	1203	1258	1408	1458	1533	1638	1743	1828
修善寺駅	1012	1127	1212	1307	1417	1507	1542	1647	1752	1837

学…休校日運休

勤…休日運休

現 順天堂病院線

停留所名	
下賀茂	600
日野	605
金原車庫	608
吉佐美	610
下田駅 ①番線	620
柿崎	623
上の山	623
外浦口	624
白浜神社	629
長田	630
板戸浜	632
縄地	636
河津駅 ①番線	645
涅槃堂	649
湯ヶ野	655
梨本	657
河津七滝ループ橋	659
湯ヶ島	725
市山	730
吉奈温泉口	732
月ヶ瀬	735
出	736
湯の国会館	740
天城小学校	741
佐野川端	742
順天堂病院	800

祝日を除く月～金曜日運行

2024.9.30現在

停留所名	
順天堂病院	1335
佐野川端	1353
天城小学校	1354
湯の国会館	1355
出	1359
月ヶ瀬	1400
吉奈温泉口	1403
市山	1405
湯ヶ島	1410
河津七滝ループ橋	1436
梨本	1438
湯ヶ野	1440
涅槃堂	1446
河津	1450
縄地	1459
板戸	1503
長田	1505
白浜神社	1506
外浦口	1511
上の山	1512
柿崎	1512
下田駅	1515
吉佐美	1525
金原車庫	1527
日野	1530
下賀茂	1535

降車専用

新 順天堂病院線

2025.4.1～9/30（案）

停留所名	
下田駅	608
河津駅	//
湯ヶ野	//
梨本	635
河津七滝温泉	640
河津七滝遊歩道上入口	650
八丁池口	//
二階滝/踊子歩道二階滝	656
天城峠	659
水生地下	700
昭和の森会館	710
天城の杜	713
浄蓮の滝	715
持越温泉	//
湯ヶ島温泉	//
湯ヶ島温泉口	721
長湯ヶ島	//
湯ヶ島	723
市山	725
田沢団地	//
嵯峨沢温泉	726
吉奈温泉	//
吉奈温泉口	727
出	732
湯の国会館	733
天城小学校	734
柿木大野	//
本立野	741
修善寺インター	//
※修善寺駅	750
順天堂病院	820

祝日を除く月～金曜日運行

梨本～修善寺駅間は各駅停車

※修善寺駅は順天堂行は降車のみ、下田駅行は乗車のみ取り扱う

停留所名	
順天堂病院	1300
※修善寺駅	1330
修善寺インター	//
本立野	1337
柿木大野	//
天城小学校	1346
湯の国会館	1347
出	1348
吉奈温泉口	1353
吉奈温泉	//
嵯峨沢温泉	1354
田沢団地	//
市山	1355
湯ヶ島	1357
長野	//
湯ヶ島温泉口	1359
湯ヶ島温泉	//
持越温泉	//
浄蓮の滝	1405
天城の杜	1407
昭和の森会館	1410
水生地下	1414
天城峠	1415
二階滝/踊子歩道二階滝	1418
八丁池口	//
河津七滝遊歩道上入口	1424
河津七滝温泉	1435
梨本	1440
湯ヶ野	//
河津駅	//
下田駅	1507

地域間幹線系統に対する市町取組方針報告書

市町名		伊豆市
対象系統		
評価指標	A	天城峠線、戸田線、西海岸線
	B	
	C	
	D	
市町の取組		
・バス利用促進策として、小中学生のバス通学費全額補助、高校生のバス通学費補助事業、高齢者路線バス割引乗車証（いきいきパス）の販売及び購入費の補助、福祉タクシー等（鉄道・バス含む）利用の助成、バス待ち環境整備事業の補助を実施。 ・時刻表の配布、公共施設で時刻表等配布コーナーを設置。 ・こども園等においてバスの乗り方教室を実施。 ・定期的にバス事業者や教育委員会等との会議や打合せ、地域公共交通会議にて協議。		
今後の方針（市町の意向等）		
評価指標	AまたはB	市外との往来だけでなく、通勤・通学・通院等の地域住民の足として利用されている重要な路線であり、市としても運行継続を図るため、上記の取組を継続し、利用促進を行う。
	CまたはD	

(記載要領)

- 1 「市町の取組」は、評価期間に実施した利用促進策等の取組を記載してください。
- 2 「今後の方針（市町の意向等）」は、当該系統をどのように維持していくか、簡潔に記載してください。なお、輸送量が20人/日未満（特に評価指標がCまたはDの系統）については、国及び県の補助要件（輸送量15人/日等）を満たさなくなり、今後補助を受けられなくなるおそれがあるため、より具体的な取組や市町の意向を記載してください。

単独継続困難申し出系統について

順天堂病院線・修善寺駅・湯ヶ島線、修善寺駅・熊坂線

1 申し出路線の概要

No.1の順天堂病院線は、南伊豆町の下賀茂から下田駅、河津駅、天城峠を経由して順天堂大学付属静岡病院を結ぶ賀茂南部地区の通院者を対象とした系統となります。当該系統は東伊豆町、河津町、下田市、南伊豆町、順天堂病院で欠損の一部を負担していただいておりますが、欠損を埋めるまでには至らず、東海バスの内部補填で運行を継続しておりました。

しかし、長期的な利用者の減少とコロナ禍が追い打ちをかけ、さらに運行経費の増加もあり、収支状況が急激に悪化したことから昨年度に続き申し出を行いました。

No.2の修善寺駅・湯ヶ島線は、国庫補助の地域間幹線系統の修善寺駅～天城峠～河津駅線(天城線)と修善寺駅から湯ヶ島まで同一経路を運行します。沿線には温泉地が存在しますが、運行は朝、夕のみで、観光利用はほとんどなく、若干の通学利用等に限られています。これまで減便や運行時刻の見直し等を行い、収支改善を図っておりますが、引き続き、欠損が生じていることから、昨年度に続き申し出を行いました。

No.3の修善寺駅・熊坂線は、修善寺駅から伊豆箱根鉄道と並行して運行する路線です。沿線の小中学生の通学利用がほとんどであり、欠損を生じていることから申し出を行いました。

【運行状況・収支状況】

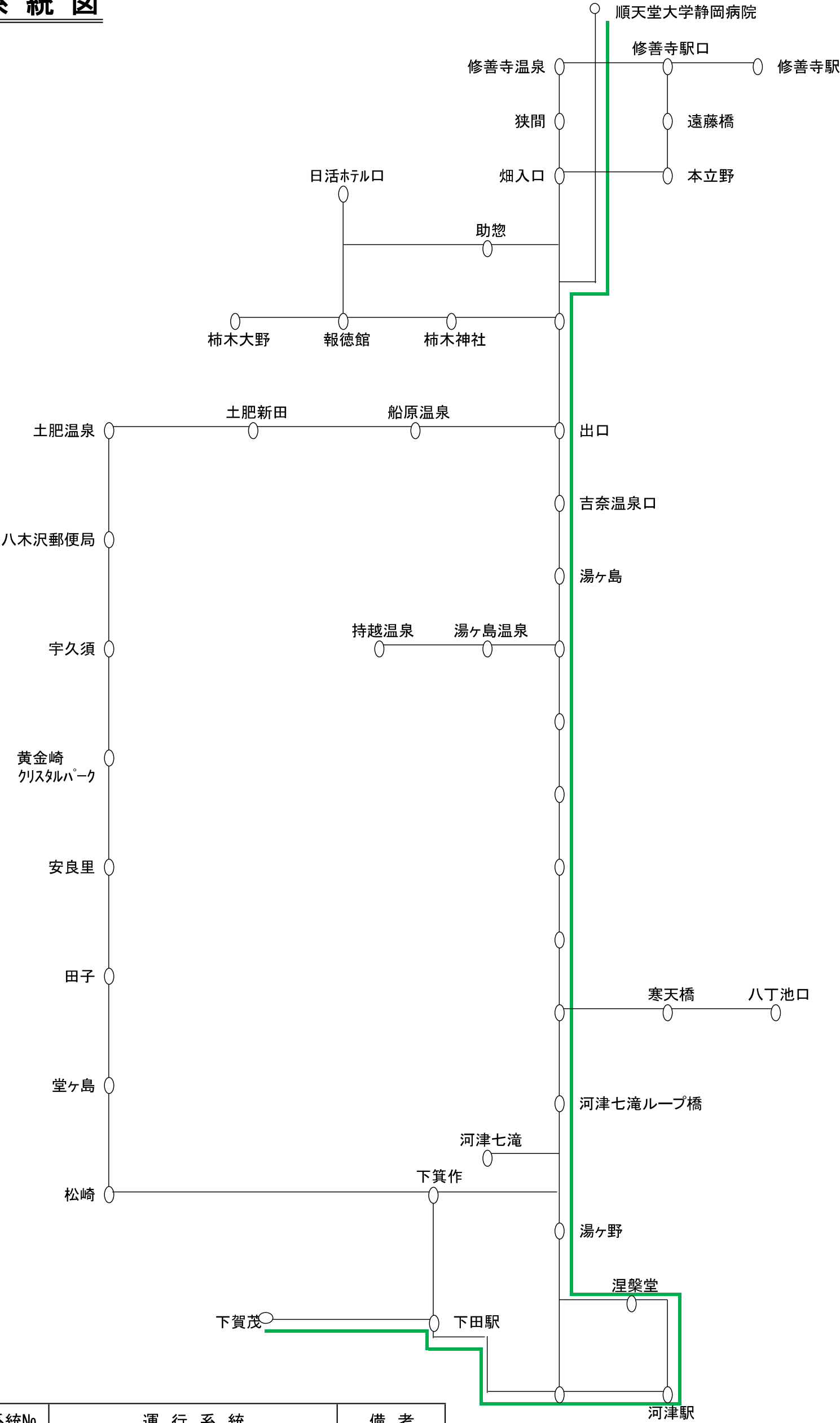
※6年度は見込み

No.	系統名 (路線名)	起 点	年度	運行の状況			収支の状況			備考
		経過地		実車走行 キロ(km)	運行 日数 (日)	乗車人員 (人)	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	
		終 点								
1	順天堂病院線	下賀茂	4年度	35,769.6	243	3,240	14,057,810	3,780,318	-10,277,492	
		下田駅・河津駅	5年度	35,622.4	242	3,208	14,456,639	4,024,073	-10,432,566	
		順天堂大学静岡病院	6年度	35,622.4	242	3,208	14,864,515	4,024,073	-10,840,442	
2	修善寺駅・湯ヶ島線	修善寺駅	4年度	39,050.0	365	17,008	16,085,086	6,807,223	-9,277,863	
		本立野	5年度	30,000.0	366	15,467	12,518,400	5,134,560	-7,383,840	
		湯ヶ島	6年度	29,912.5	365	22,050	12,481,888	6,285,837	-6,196,051	
3	修善寺駅・熊坂	修善寺駅	4年度	2,815.2	204	918	1,106,402	169,985	-936,417	
			5年度	2,815.2	204	510	1,142,493	141,806	-1,000,687	
		熊坂	6年度	3,937.6	247	2,140	1,643,082	981,037	-662,045	

2 利用促進及び収支改善の実施状況

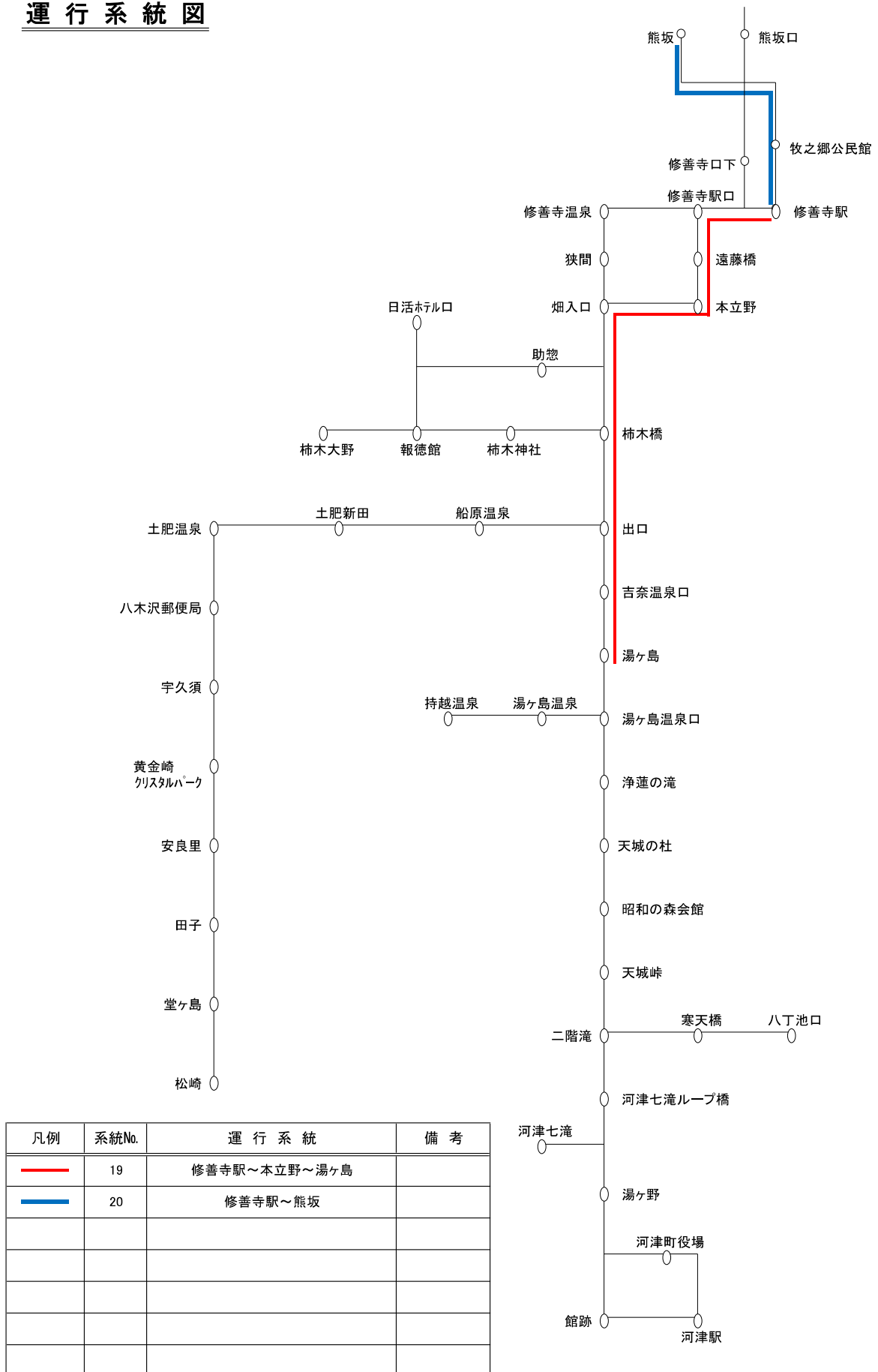
利 用 促 進 策	収 支 改 善 策
1. 利用者の利用実態に即した、平日型通学定期券の発売を引続き実施している。 2. 高齢者定期券（伊東地区：ゆうゆうパス、中伊豆地区：いきいきパス、沼津地区：楽々パス）を引続き発売し、高齢者の利用促進及び高齢者福祉を図っている。なお、運賃改定にあわせ、内容を変更し販売する。 3. 時刻表を市役所等で配布している他、新聞折込等により各戸へ配布している。 4. 時刻表検索サイトへの掲出により、鉄道との乗り継ぎ時刻が検索できるようになっている。 5. バスロケーションシステムを活用し、バスの接近情報をスマートフォンで表示できるサービスにより、利便性の向上を図っている。 6. 伊東駅、下田駅、修善寺駅、三島駅等において、デジタルサイネージを設置し、時刻案内等を行っている。 7. ホームページを多言語対応とすることにより、インバウンド客の利便性向上を図っている。 8. 乗車券販売窓口（一部除く）において、クレジットカードおよびQRコード決済サービスの取り扱いを行うことにより、利便性向上を図っている。 9. 小田急の進める「MaaS」に参画し、デジタルフリーパスの取り扱い等により利便性の向上を図っている。 10. 交通系ICカードの導入により、利便性の向上を図っている。 11. 伊東市内が乗り降り自由な通学定期券「いとうスクールパス」により通学定期券の増収と生徒の移動の利便性を図っている。 12. 引き続き、バス停デザインの統一化を行い、バス停コードを付与すること等により、「わかりやすいバス」の推進を図る。 13. バス車内放送の一部を多言語化することによりインバウンド旅客の利便性向上を図っている。 14. 地域と協働し「バスの乗り方教室」を開催して児童や高齢者のバス利用促進を図っている。	1. エコドライブ(省燃費運転)を継続して取り組み経費抑制に努めている。 2. 乗務員の運転技術の向上に努めることにより、バス車両修繕費の抑制を図っている。

運 行 系 統 図



凡例	系統No.	運 行 系 統	備 考
	18	下賀茂～下田駅・河津駅～順天堂大学静岡病院	

運行系統図



順天堂大学静岡病院 直通バス

停留所名	行き	停留所名	帰り
下賀茂	600	順天堂病院	1335
日野	605	佐野川端	1353
金原車庫	608	天城小学校	1354
吉佐美	610	湯の国会館	1355
下田駅①番線	620	出	1359
柿崎	623	月ヶ瀬	1400
上の山	623	吉奈温泉口	1403
外浦口	624	吉奈山	1405
白浜神社	629	湯ヶ島	1410
長板戸	630	河津七滝ループ橋	1436
板戸	632	梨本	1438
縄地	636	湯ヶ野	1440
河津駅①番線	645	湍津	1446
湍津	649	河津	1450
湯ヶ野	655	縄地	1459
梨本	657	板戸	1503
河津七滝ループ橋	659	長板戸	1505
湯ヶ島	725	白浜神社	1506
湯市山	730	外浦口	1511
吉奈温泉口	732	上の山	1512
月ヶ瀬	735	沖の原	1512
出	736	沖の原	1512
湯の国会館	740	白坂	1515
天城小学校	741	大仁橋	1525
佐野川端	742	吉佐美	1527
順天堂病院	800	金原車庫	1530
		日下賀茂	1535

【運行案内】

- 運行日：平日のみ運行
- 運休日：土休日、5/15および12/29～1/3

【乗降取扱いのご注意】

このバスは病院への直通バスとなりますので、往路の降車地は「順天堂病院」のみとし、復路の乗車地は「順天堂病院」のみとさせていただきます。
途中バス停での乗降はできませんのでご注意ください。

修善寺駅～本立野～湯ヶ島線

停留所名				
修善寺駅	635	1710	1945	2035
本立野	642	1717	1952	2042
天城小学校	651	1726	2001	2051
湯の国会館	652	1727	2002	2052
出	653	1728	2003	2053
吉奈温泉口	658	1733	2008	2058
嵯峨沢温泉	659	1734	2009	2059
市山	700	1735	2010	2100
湯ヶ島	702	1737	2012	2102

修善寺駅～熊坂線

行先	熊坂	熊坂		
備考	学	学		
修善寺駅	1450	1700		
末広町	1451	1701		
天神社	1452	1702		
牧之郷公民館	1454	1704		
沖の原南	1455	1705		
沖の原北	1456	1706		
白坂	1457	1707		
大仁橋	1459	1709		
瓜生野下	1501	1711		
温泉台入口	1502	1712		
新住宅前	1503	1713		
駐在所前	1504	1714		
熊坂	1505	1715		

- 平：月曜～金曜運行（土日祝日運休）
- 学：土日祝・春夏冬休み運休

停留所名			学
湯ヶ島	600	734	1626
市山	602	736	1628
嵯峨沢温泉	603	737	1629
吉奈温泉口	604	738	1630
出	609	743	1635
湯の国会館	610	744	1636
天城小学校	611	745	1637
本立野	618	752	1644
修善寺駅	627	801	1653

学：土日祝・春夏冬休み運休

始発	修善寺	熊坂	
備考	平	学	
熊坂	700	1512	
駐在所前	701	1513	
新住宅前	702	1514	
温泉台入口	703	1515	
瓜生野下	704	1516	
大仁橋	706	1518	
白坂	708	1520	
沖の原北	709	1521	
沖の原南	710	1522	
牧之郷公民館	711	1523	
天神社前	713	1525	
末広町	714	1526	
修善寺駅	715	1527	

③伊豆市自主運行路線

1. 伊豆中学校開校に合わせた自主運行バスの再編

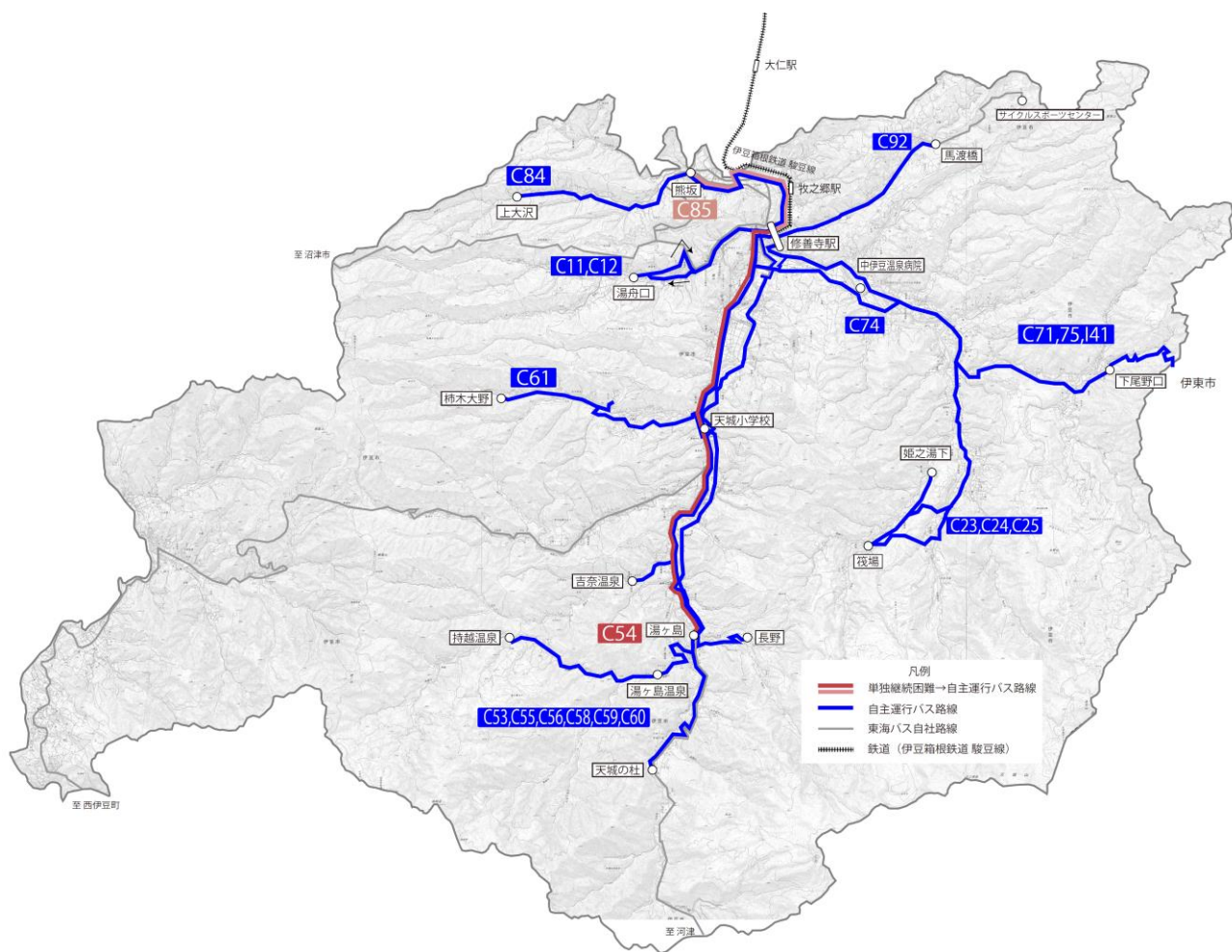
① 路線とバス停の新設

新中学校の登下校時間帯に合わせて、C61 柿木大野線を日向経由にルートを新設するとともに、下記路線を一部ひなた公園まで延伸、伊豆中学校へ迂回し、バス停の新設および移設を行う。

■廃止・再編対象路線位置図

関連路線名称			新設バス停名称
再編	C61	修善寺駅～日向 ～天城小学校～柿木大野	伊豆中学校、峰、梶山、尾崎荘前、妙本寺前、松ヶ瀬つり橋
一部 延伸	C12	湯舟口～寺山口～修善寺駅 ～ひなた公園	ひなた公園
	C92	馬渡橋～修善寺駅～ひなた公園	ひなた公園
	C36	NT 入口～牧之郷～修善寺駅 ～ひなた公園	ひなた公園
	C84	上大沢～牧之郷～修善寺駅 ～ひなた公園	ひなた公園
一部 迂回	C23	修善寺駅～姫之湯下	伊豆中学校
	C24	修善寺駅～貴僧坊～筏場	伊豆中学校
	C71	修善寺駅～下尾野口	伊豆中学校
変更 無し	C74	修善寺駅～遠藤橋 ～中伊豆温泉病院	伊豆中学校
	その他	修善寺駅～湯ヶ島方面	伊豆中学校西

③ 再編後の市自主運行路線バス網



2.伊豆市自主運行路線の現況について

1 修善寺・天城の杜線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】本立野
 【終 点】天城の杜
 【系 統 キ ロ】16.9km
 【運 行 回 数】5.0回／日
 【運 行 日 数】365日／年
 【特 徴】天城地区と修善寺駅を結び、主に国道136号を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。

【運行実施者】(株)東海バス

【協議・変更】継続・なし

【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	6:22	2	5	6:43	29	32
	7:45	15	15	7:00	31	41
	15:55	4	7	8:28	3	7
	18:00	9	6	16:35	17	17
	19:00	8	6	18:40	0	2
				19:40	6	6
	5便	38	39	6便	86	105

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	16.9	365	67,853.5	52,560	2.5	26,667,104	10,960,859	▲ 15,706,245	41%
5	16.9	366	68,039.4	44,469	2.6	27,612,430	12,000,855	▲ 15,611,575	43%
6	16.9	365	67,853.5	48,910	2.5	28,313,908	12,809,529	▲ 15,504,379	45%

2 修善寺・持越温泉線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】本立野
 【終 点】持越温泉
 【系 統 キ ロ】19.5km
 【運 行 回 数】1.5回／日
 【運 行 日 数】365日／年
 【特 徴】天城湯ヶ島の持越地区と修善寺駅間を運行する長距離路線。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。

【運行実施者】(株)東海バス

【協議・変更】継続・なし

【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	17:40	6	8	6:15	7	8
				16:40	9	8
	1便	6	8	2便	16	16

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	19.5	365	21,352.5	10,950	2.5	8,391,746	3,356,784	▲ 5,034,962	40%
5	19.5	366	21,411.0	8,235	1.9	8,689,226	2,674,370	▲ 6,014,856	31%
6	19.5	365	21,352.5	8,395	1.9	8,909,971	2,869,164	▲ 6,040,807	32%

3 修善寺・持越温泉線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】吉奈温泉
 【終 点】持越温泉
 【系 統 キ ロ】21.7km
 【運 行 回 数】1.0回／日
 【運 行 日 数】365日／年
 【特 徴】天城湯ヶ島の持越地区から吉奈温泉を経由し修善寺駅間を運行する長距離路線。小学校統合による通学手段の確保や利便性向上のため②の経由地を変え運行。

【運行実施者】(株)東海バス

【協議・変更】継続・なし

【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	15:30	11	13	6:59	18	21
	1便	11	13	1便	18	21

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	21.7	365	15,841.0	12,228	2.5	6,225,671	2,479,884	▲ 3,745,787	40%
5	21.7	366	15,884.4	13,176	3.0	6,446,366	3,110,632	▲ 3,335,734	48%
6	21.7	365	15,841.0	11,498	2.9	6,610,132	3,253,040	▲ 3,357,092	49%

4 修善寺・湯ヶ島温泉線

【起 点】修善寺駅
【経 過 地】本立野
【終 点】湯ヶ島温泉
【系統キロ】14.7km
【運行回数】4.0回／日
【運行日数】365日／年
【特 徴】湯ヶ島温泉から修善寺駅間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。
【運行実施者】(株)東海バス
【協議・変更】継続・減便
【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	7:10	7	6	8:01	6	6
	9:25	7	3	10:11	8	6
	16:40	25	26	13:52	5	1
	18:35	3	6	17:24	0	0
				19:13	0	1
	4便	42	41	5便	19	14

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	14.7	365	48,289.5	12,775	1.7	18,978,256	5,500,447	▲ 13,477,809	29%
5	14.7	366	48,421.8	15,738	2.0	19,651,019	6,723,602	▲ 12,927,417	34%
6	14.7	365	48,289.5	21,170	2.0	20,150,243	7,359,402	▲ 12,790,841	37%

5 修善寺・湯ヶ島温泉線

【起 点】修善寺駅
【経 過 地】吉奈温泉
【終 点】湯ヶ島温泉
【系統キロ】16.9km
【運行回数】1.5回／日
【運行日数】365日／年
【特 徴】湯ヶ島温泉から吉奈温泉を経由し修善寺駅間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。
【運行実施者】(株)東海バス
【協議・変更】継続・増便
【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	12:45	7	3	9:01	2	4
	1便	7	3	1便	2	4

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	16.9	365	12,337.0	6,205	4.3	4,848,564	3,467,952	▲ 1,380,612	72%
5	16.9	366	12,370.8	7,686	5.1	5,020,442	4,327,449	▲ 692,993	86%
6	16.9	365	12,337.0	2,920	5.1	5,147,983	4,757,436	▲ 390,547	92%

6 修善寺・湯ヶ島線(令和6年度現在、東海バスの自社路線)

【起 点】修善寺駅
【経 過 地】本立野
【終 点】湯ヶ島
【系統キロ】12.5km
【運行回数】2.0回／日
【運行日数】通年365日
【特 徴】天城湯ヶ島の湯ヶ島(天城会館)から修善寺駅間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段のほか、通勤や湯ヶ島地区の最終便として、沿線住民の生活路線を担っている。
【運行実施者】(株)東海バス
【協議・変更】新規
【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	6:35	31	27	6:00	5	4
	17:10	11	9	7:34	5	8
	19:45	10	8	16:26	3	5
	20:35	3	0			
	4便	55	44	3便	13	17

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	12.5	365	39,050.0	17,008	2.8	16,085,086	6,807,223	▲ 9,277,863	42%
5	12.5	366	30,000.0	15,467	2.2	12,518,400	5,134,560	▲ 7,383,840	41%
6	12.5	365	29,912.5	22,050	2.0	12,481,888	6,285,837	▲ 6,196,051	50%

7 修善寺・柿木大野線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】下柿木
 【終 点】柿木大野
 【系統キロ】13.0km
 【運行回数】3.3回／日
 【運行日数】通年365日／平日247日／年
 【特 徴】天城湯ヶ島の柿木地区の最奥から修善寺駅間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段、沿線住民の通勤手段となっている。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・経路変更
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	14:40	3	1	7:00	4	6
	15:45	3	1	15:15	0	2
	18:10	1	1	16:20	2	1
	3便	7	3	3便	6	9

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	11.8	365	15,623.2	5,462	0.7	6,140,074	765,897	▲ 5,374,177	12%
5	11.8	61	2,572.4	548	1.1	1,043,957	178,608	▲ 865,349	17%
5	11.8	305	20,272.4	4,320	0.7	8,227,148	979,612	▲ 7,247,536	12%
6	11.8	365	23,057.2	4,563	0.7	9,621,308	1,221,956	▲ 8,399,352	13%

8 天城小学校・長野線

【起 点】天城小学校
 【経 過 地】田沢
 【終 点】長野
 【系統キロ】8.2km
 【運行回数】1.3回／日
 【運行日数】203日／年(通学)
 【特 徴】天城小学校から田沢地区を経由し長野地区を運行。小学校統合による通学手段確保のために運行を開始した路線であり、小学生の主要な通学手段となっている。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・変更なし
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	14:55	2	3	7:15	13	12
	15:55	7	0	15:19	0	0
	2便	9	3	2便	13	12

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	8.2	204	6,691.2	5,406	1.3	2,629,709	711,475	▲ 1,918,234	27%
5	8.2	204	6,691.2	5,100	1.2	2,715,490	697,394	▲ 2,018,096	26%
6	8.2	203	6,658.4	3,756	1.1	2,778,417	698,469	▲ 2,079,948	25%

9 修善寺・上大沢線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】牧之郷
 【終 点】上大沢
 【系統キロ】9.8km
 【運行回数】1.0回／日
 【運行日数】247日／年(平日)
 【特 徴】修善寺駅から人口密集する牧之郷地区、熊坂区を経由し大沢地区間を運行。沿線住民の通勤・通学手段利用されている。一部を中学校通学用にひなた公園まで延伸に変更。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・一部ひなた公園まで延伸
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	6:30	0	0	7:00	23	30
	16:00	20	9	16:30	1	0
	2便	20	9	2便	24	30

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	9.8	297	17,463.6	25,394	2.4	6,863,369	2,854,761	▲ 4,008,608	42%
5	9.8	297	17,463.6	22,572	2.1	7,087,253	2,642,730	▲ 4,444,523	37%
6	9.8	247	9,682.4	10,251	1.9	4,040,272	1,507,588	▲ 2,532,684	37%

10 修善寺・上大沢線

- 【起 点】ひなた公園
 【経 過 地】修善寺駅・牧之郷
 【終 点】上大沢
 【系 統 キ ロ】11.2km
 【運 行 回 数】0.6回／日
 【運 行 日 数】247日／年(平日)
 【特 徴】伊豆中学校南側のひなた公園から修善寺駅、牧之郷地区、熊坂区を経由し上大沢地区間を運行。沿線の中学生の通学便として活用。

- 【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】新規
 【路線の状況】

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率

11 修善寺・熊坂線(令和6年度現在、東海バスの自社路線)

- 【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】牧之郷
 【終 点】熊坂
 【系 統 キ ロ】4.6km
 【運 行 回 数】0.8回／日
 【運 行 日 数】203日／年(通学)
 【特 徴】修善寺駅から人口密集する牧之郷地区を経由し、熊坂間を運行。沿線住民の通勤・通学手段利用されている。

- 【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】新規
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	復路	1回目
	14:50	2	7:00	12
	17:00	6	15:12	0
	2便	8	2便	12

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	4.6	204	2,815.2	918	1.2	1,106,402	169,985	▲ 936,417	15%
5	4.6	204	2,815.2	510	0.9	1,142,493	141,806	▲ 1,000,687	12%
6	4.6	247	3,937.6	2,140	0.9	1,643,082	981,037	▲ 662,045	60%

12 修善寺・湯舟口線

- 【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】小山
 【終 点】湯舟口
 【系 統 キ ロ】4.4km
 【運 行 回 数】2.0回／日
 【運 行 日 数】365日／年
 【特 徴】修善寺駅から修善寺温泉を経由し湯舟地区間を運行。小・中・高校生
 の主要な通学手段となっている。一部を中学校通学用にひなた公園
 まで延伸に変更。

- 【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・一部ひなた公園まで延伸
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目
	6:17	1	1
	7:03	0	0
	17:40	2	3
	18:38	1	8
	4便	4	12

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	4.4	365	6,424.0	2,920	1.1	2,524,696	693,823	▲ 1,830,873	27%
5	4.4	366	6,441.6	2,745	1.1	2,614,195	756,984	▲ 1,857,211	29%
6	4.4	365	6,424.0	2,920	1.1	2,680,607	826,874	▲ 1,853,733	31%

【起 点】ひなた公園
【経 過 地】修善寺駅・小山
【終 点】湯舟口
【系 統 キ ロ】5.8km
【運 行 回 数】0.5回／日
【運 行 日 数】365日／年
【特 徴】伊豆中学校南側のひなた公園から修善寺駅、修善寺温泉を経由し湯舟地区間を運行。沿線の中学生の通学便として活用。

【路線の状況】

【起 点】	修善寺駅
【経 過 地】	寺山口
【終 点】	湯舟口
【系 統 キ ロ】	4.6km
【運 行 回 数】	2.0回／日
【運 行 日 数】	365日／年
【特 徴】	修善寺温泉場地域の通行規制(一方通行)に伴い、⑫の復路を寺山口経由に変更し運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。一部を中学校通学用にひなた公園まで延伸に変更。

【路線の状況】

【起 点】	ひなた公園
【経 過 地】	修善寺駅・寺山口
【終 点】	湯舟口
【系 統 キ ロ】	6.0km
【運 行 回 数】	0.5回／日
【運 行 日 数】	365日／年
【特 徴】	修善寺温泉地域の通行規制(一方通行)に伴い、⑬の復路を寺山口経由に変更し運行。沿線の中学生の通学便として活用。

【路線の状況】

58

16 修善寺・馬渡橋線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】
 【終 点】馬渡橋
 【系 統 キ ロ】4.9km
 【運 行 回 数】3.0回／日
 【運 行 日 数】通年365日／通学203日／年
 【特 徴】修善寺駅から修善寺大野地区の馬渡橋間を運行。小・中学生の主要な通学手段となっている。一部を中学校通学用にひなた公園まで延伸に変更。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・一部ひなた公園まで延伸
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	7:01	0	0	7:16	24	20
	8:20	0	1	8:35	0	1
	14:55	13	1	15:10	0	0
	16:05	7	6	16:20	0	0
	4便	20	8	4便	24	21

運行年度	運行の状況					収支の状況			
	系統キロ(km)	運行日数(日)	実車走行キロ(km)	乗車人員(人)	平均乗車密度	経常費用(円)	経常収益(円)	経常欠損額(円)	収支率
4	4.9	365	12,720.4	11,853	1.4	4,999,244	1,649,042	▲ 3,350,202	33%
5	4.9	366	12,759.6	13,725	1.5	5,178,228	1,928,611	▲ 3,249,617	37%
6	4.9	365	12,720.4	13,323	1.5	5,307,969	2,190,370	▲ 3,117,599	41%

17 修善寺・馬渡橋線

【起 点】ひなた公園
 【経 過 地】修善寺駅
 【終 点】馬渡橋
 【系 統 キ ロ】6.3km
 【運 行 回 数】0.5回／日
 【運 行 日 数】203日／年(通学)
 【特 徴】伊豆中学校南側のひなた公園から修善寺駅を経由し、大野地区の馬渡橋間を運行。沿線の中学生の通学便として活用。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】新規
 【路線の状況】

運行年度	運行の状況					収支の状況			
	系統キロ(km)	運行日数(日)	実車走行キロ(km)	乗車人員(人)	平均乗車密度	経常費用(円)	経常収益(円)	経常欠損額(円)	収支率

18 修善寺・下尾野口線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】冷川
 【終 点】下尾野口
 【系 統 キ ロ】10.4km
 【運 行 回 数】0.3回／日
 【運 行 日 数】平日247日年
 【特 徴】修善寺駅から中伊豆の下尾野口間を運行。通勤・通学路線。令和5年度から一部が温泉病院経由に変更。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・変更なし
 【路線の状況】

R6	復路	1回目	2回目
	6:35	8	7
	1便	8	7

運行年度	運行の状況					収支の状況			
	系統キロ(km)	運行日数(日)	実車走行キロ(km)	乗車人員(人)	平均乗車密度	経常費用(円)	経常収益(円)	経常欠損額(円)	収支率
4	10.4	365	29,400.8	20,103	1.7	11,554,808	3,459,354	▲ 8,095,454	30%
5	10.4	244	19,656.0	15,494	1.7	7,976,994	2,255,438	▲ 5,721,556	28%
5	10.4	99	1,029.6	6,287	3.6	417,843	243,954	▲ 173,889	58%
6	10.4	247	2,568.8	1,853	2.7	1,071,909	586,137	▲ 485,772	55%

19 修善寺・下尾野口線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】中伊豆温泉病院・冷川
 【終 点】下尾野口
 【系 統 キ ロ】10.7km
 【運 行 回 数】3.7回/日
 【運 行 日 数】通年365日/平日247日/通学203日/年
 【特 徴】修善寺駅から中伊豆温泉病院を経由し、中伊豆の下尾野口間を運行。通勤・通学路線。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・変更なし
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	14:33	4	2	15:25	14	9
	15:23	6	20	16:15	20	4
	17:45	3	2	18:11	2	0
	19:25	0	5			
	4便	13	29	3便	36	13

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	10.7	122	10,079.4	3,355	1.3	4,090,522	1,130,594	▲ 2,959,928	28%
6	10.7	365	29,157.5	16,608	1.2	12,166,842	2,904,069	▲ 9,262,773	24%

20 小川橋・下尾野口線

【起 点】下尾野口
 【経 過 地】小川橋
 【終 点】修善寺駅
 【系 統 キ ロ】13.0km
 【運 行 回 数】0.3回/日
 【運 行 日 数】247日/年(平日)
 【特 徴】中伊豆の下尾野口から小川橋を経由し修善寺駅間を運行。通学、通勤、通院に利用。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・なし
 【路線の状況】

R6	復路	1回目	2回目
	7:07	11	24
	1便	11	24

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	13.0	99	1,287.0	2,723	4.7	522,303	428,540	▲ 93,763	82%
6	13.0	247	3,211.0	4,323	4.5	1,339,886	984,354	▲ 355,532	73%

21 修善寺・伊東線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】中伊豆温泉病院・冷川
 【終 点】伊東駅
 【系 統 キ ロ】13.7km
 【運 行 回 数】6.0回/日
 【運 行 日 数】365日/年
 【特 徴】修善寺駅から中伊豆を経由し伊東駅間を運行。高校生の通学、通勤、観光等一般利用がみられる。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・なし
 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	7:30	10	17	7:00	11	9
	9:40	15	8	9:30	12	13
	11:35	19	16	11:40	7	9
	13:15	7	8	13:30	11	11
	16:25	11	20	17:05	5	4
	18:35	6	4	18:15	2	0
	6便	68	73	6便	48	46

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	13.7	122	16,653.0	16,958	2.5	6,758,287	3,057,436	▲ 3,700,851	45%
6	13.7	365	59,787.0	42,888	2.4	24,947,919	9,588,768	▲ 15,359,151	38%

22 修善寺・温泉病院線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】小川橋
 【終 点】中伊豆温泉病院
 【系統キロ】5.6km
 【運行回数】6.7回／日
 【運行日数】通年365日/通学203日/年
 【特 徴】修善寺駅から小川橋を経由し、中伊豆温泉病院間を運行。通院・通学・通勤等の生活路線。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・なし
 【路線の状況】

往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
8:00	0	0	8:30	3	4
9:05	1	2	9:15	3	1
10:10	0	2	10:40	4	2
12:35	2	1	12:05	3	0
13:45	1	0	13:00	0	1
14:55	4	0	15:20	1	1
15:55	0	0			
7便	8	5	6便	14	9

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	5.6	122	8,573.6	4,880	1.9	3,479,424	1,208,186	▲ 2,271,238	35%
6	5.6	365	25,664.8	6,570	1.9	10,709,408	3,646,071	▲ 7,063,337	34%

23 中伊豆線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】地蔵堂
 【終 点】筏場
 【系統キロ】12.8km
 【運行回数】0.5回／日
 【運行日数】365日／年
 【特 徴】修善寺駅から地蔵堂を経由し筏場間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。令和5年12月から一部が温泉病院経由に変更。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・なし
 【路線の状況】

往路	1回目	2回目
6:50	31	29
1便	31	29

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	12.8	365	33,406.9	26,467	2.1	13,129,254	3,997,923	▲ 9,131,331	30%
5	12.8	244	22,339.4	6,832	1.4	9,066,015	1,799,958	▲ 7,266,057	20%
5	12.8	122	1,559.2	3,416	1.6	632,754	184,320	▲ 448,434	29%
6	12.8	365	4,664.7	10,950	1.5	1,946,486	516,504	▲ 1,429,982	27%

24 中伊豆線

【起 点】修善寺駅
 【経 過 地】中伊豆温泉病院・地蔵堂
 【終 点】筏場
 【系統キロ】13.1km
 【運行回数】3.0回／日
 【運行日数】通年365日/平日247日/土曜日50日/年
 【特 徴】修善寺駅から地蔵堂、中伊豆温泉病院を経由し筏場間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。令和5年12月から温泉病院経由として運行開始。

【運行実施者】(株)東海バス
 【協議・変更】継続・なし
 【路線の状況】

往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
10:00 ^{土のみ}	4	1	9:32	2	7
14:00	3	6	15:02	1	2
15:10	4	6	16:12	0	2
16:30	25	14			
17:20	10	7			
5便	46	34	3便	3	11

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	13.1	122	9,796.9	4,209	1.3	3,975,884	986,021	▲ 2,989,863	25%
6	13.1	365	29,443.1	17,155	1.2	12,286,008	2,789,653	▲ 9,496,355	23%

25 中伊豆線

- 【起 点】修善寺駅
- 【経 過 地】中伊豆温泉病院・貴僧坊
- 【終 点】筏場
- 【系統キロ】13.1km
- 【運行回数】3.0回／日
- 【運行日数】通年365日／平日247日／土曜日50日／年
- 【特 徴】修善寺駅から貴僧坊を経由し筏場間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。令和5年12月から温泉病院経由として運行開始。

- 【運行実施者】(株)東海バス
- 【協議・変更】継続・なし
- 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目	復路	1回目	2回目
	9:00	2	0	10:32 ^{土のみ}	3	1
	14:30	21	26	14:32	6	5
	15:40	5	14	15:42	2	1
				17:02	5	6
				17:52	0	0
	3便	28	40	5便	16	13

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	13.1	122	9,796.9	7,686	1.4	3,975,884	978,148	▲ 2,997,736	25%
6	13.1	365	29,443.1	17,703	1.3	12,286,008	2,796,502	▲ 9,489,506	23%

26 中伊豆線

- 【起 点】修善寺駅
- 【経 過 地】伊豆中学校・貴僧坊
- 【終 点】筏場
- 【系統キロ】14.5km
- 【運行回数】0.5回／日
- 【運行日数】365日／年
- 【特 徴】筏場から伊豆中学校・貴僧坊を経由し修善寺駅間を運行。中伊豆地区の中学生向け路線として中伊豆線の一部を変更して新設。

- 【運行実施者】(株)東海バス
- 【協議・変更】新規
- 【路線の状況】

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率

27 中伊豆線

- 【起 点】修善寺駅
- 【経 過 地】地蔵堂・筏場
- 【終 点】姫之湯下
- 【系統キロ】15.3km
- 【運行回数】0.3回／日
- 【運行日数】平日247日／年
- 【特 徴】修善寺駅から地蔵堂・筏場を経由し姫之湯下間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。令和5年12月から一部が温泉病院経由に変更。

- 【運行実施者】(株)東海バス
- 【協議・変更】継続・なし
- 【路線の状況】

R6	復路	1回目	2回目
	7:00	35	49
	1便	35	49

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	15.3	365	13,077.8	8,999	2.6	5,139,714	1,679,877	▲ 3,459,837	33%
5	15.3	244	8,759.2	7,686	3.0	3,554,762	1,276,935	▲ 2,277,827	36%
5	15.3	81	1,236.1	2,552	5.2	501,630	395,606	▲ 106,024	79%
6	15.3	247	3,769.2	10,374	2.0	1,572,820	481,649	▲ 1,091,171	31%

28 中伊豆線

- 【起 点】修善寺駅
- 【経 過 地】中伊豆温泉病院・地藏堂・筏場
- 【終 点】姫之湯下
- 【系統キロ】15.6km
- 【運行回数】0.8回／日
- 【運行日数】通年365日／平日247日／年
- 【特 徴】修善寺駅から地藏堂・筏場を経由し姫之湯下間を運行。高校生の通学や通勤等の生活路線となっている。令和5年12月から温泉病院経由として運行開始。
- 【運行実施者】(株)東海バス
- 【協議・変更】継続・なし
- 【路線の状況】

R6	往路	1回目	2回目
	18:15	5	5
	20:20	3	1
	2便	8	6

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
5	15.6	122	3,158.7	854	1.2	1,281,887	237,053	▲ 1,044,834	18%
6	15.6	365	9,522.7	2,555	2.8	3,973,641	1,674,900	▲ 2,298,741	42%

29 中伊豆線

- 【起 点】修善寺駅
- 【経 過 地】伊豆中学校・地藏堂・筏場
- 【終 点】姫之湯下
- 【系統キロ】17.0km
- 【運行回数】0.3回／日
- 【運行日数】平日247日／年
- 【特 徴】修善寺駅から地藏堂・筏場を経由し姫之湯下間を運行。小・中・高校生の主要な通学手段となっている。中伊豆地区の中学生向け路線として中伊豆線の一部を変更して新設。
- 【運行実施者】(株)東海バス
- 【協議・変更】新規
- 【路線の状況】

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率

○ 柿木循環線(廃止予定)

- 【起 点】修善寺駅
- 【経 過 地】柿木循環
- 【終 点】修善寺駅
- 【系統キロ】17.1km
- 【運行回数】1.0回／日
- 【運行日数】366日／年
- 【特 徴】修善寺駅から、河川で分断される本柿木区・大平柿木区を経由し修善寺駅へ運行する循環線。地域住民の国道へ出るまでの手段となっている。
- 【運行実施者】(株)東海バス
- 【協議・変更】継続・なし
- 【路線の状況】

R6	循環	1回目	2回目
	7:35	19	1
	1便	19	1

運行 年度	運行の状況					収支の状況			
	系統 キロ (km)	運行 日数 (日)	実車走行 キロ(km)	乗車人員 (人)	平均 乗車 密度	経常費用 (円)	経常収益 (円)	経常欠損額 (円)	収支率
4	17.1	365	12,483.0	2,555	0.7	4,905,944	412,018	▲ 4,493,926	8%
5	17.1	61	2,086.2	153	0.4	846,643	37,417	▲ 809,226	4%
5	17.1	305	5,215.5	763	1.0	2,116,606	223,476	▲ 1,893,130	11%
6	17.1	365	6,241.5	3,650	0.8	2,604,453	347,318	▲ 2,257,135	13%

※令和6年度の路線の状況説明数値は見込み。
※運行回数:1往復を1回とし記載。
※運行日数:年365、平日246、通学(登校日のみ運行)203
※経常費用は各系統の実車走行キロ×実車走行キロ当たり経常費用で計算された数値とし記載。

【利用促進策】

- ・高齢者路線バス割引乗車証(いきいきパス)の販売及び購入費の補助。
- ・福祉タクシー、バス、鉄道利用料金の補助。
- ・小中学生、高校生へのバス通学費補助。
- ・公共施設(市役所・いきいきプラザ等)に時刻表(伊豆市公共交通総合時刻表を含む)配布コーナーを設置。
- ・時刻検索サイトにおいて電車との乗り換えも含めたバスの時刻検索ができるバスロケーションシステム導入。
- ・修善寺駅案内所におけるフリーWi-Fiサービス、クレジットカードの取り扱いを実施。
- ・バスの乗り方教室の実施。
- ・事業者情報誌、市広報紙、各団体ホームページ、コミュニティFMでのPR等。
- ・令和7年度の伊豆中学校開校に合わせた中学生フリーパスの検討。

【収支改善策】

- ・バス車両の回送経費の削減及び乗車効率を高めるため引続き留車制度を実施。
- ・キャッシュレス決済利用を開始したことに併せ、修善寺駅案内所でのICカードのチャージの対応を実施。
- ・令和7年度の新中学校の開校等に合わせ、市内の路線バス再編を実施。
- ・自主運行バスガイドライン策定による路線バス再編の検討を実施。

(3) 伊豆市生活交通ネットワーク形成計画の延長

1. 計画期間の延長について

平成 29 年 3 月に策定した伊豆市生活交通ネットワーク形成計画（令和 4 年 3 月改訂）は、令和 7 年度をもって計画期間が終了するため、本来であれば令和 7 年度に改訂作業を行うこととなる。しかしながら、令和 7 年 4 月に大幅な自主運行バスの再編を行うことによって、令和 7 年度中に再編後のデータを十分に収集できないことや、地域主体の取組みの実現に向けて支援している最中であることから、地域公共交通の方向性を設定することが困難な状況である。

また、国の動向として、“ライドシェアの取組み”や“地域公共交通計画の実質化（アップデート）”に向けた検討を進めている段階であるため、より明確な方向性を設定すべく、現計画の期間を 1～2 年程度延長することとしたい。

■伊豆市生活交通ネットワーク形成計画の改訂スケジュール

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
伊豆市総合計画	現計画	改訂	次期計画					
伊豆市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略	現計画	改訂	次期計画					
「伊豆市の新しい都市計画」マスタープラン	現計画（～R14 年度まで）							
伊豆市生活交通ネットワーク形成計画（伊豆市地域公共交通計画）	現計画		計画期間の延長（1～2 年）					
伊豆中学校開校		●						

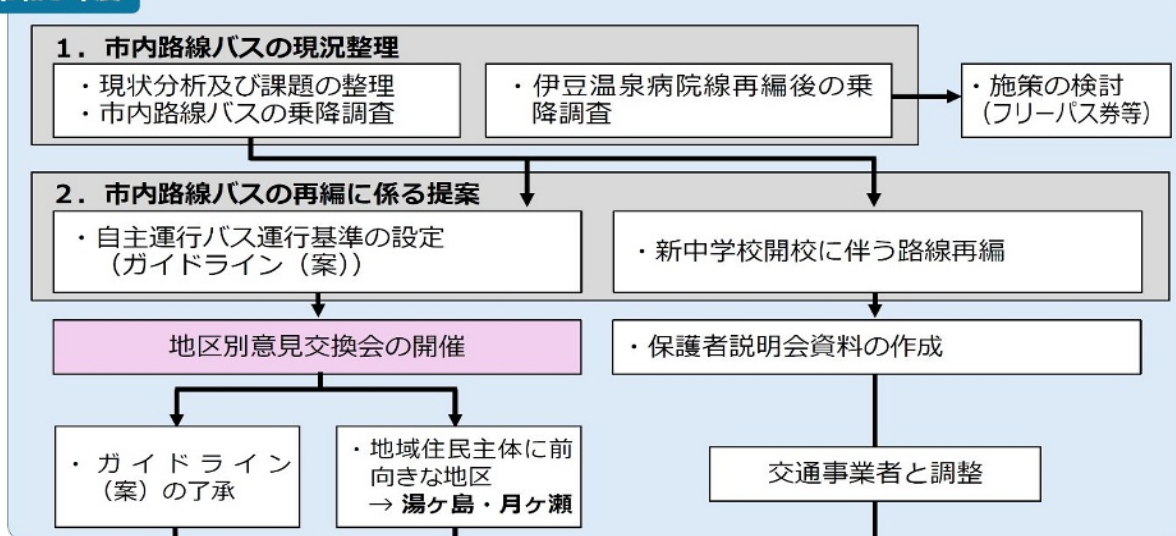
2. 期間延長に伴う令和 7 年度実施事業（案）について

令和 7 年度の取組みとしては、以下の項目を実施しながら計画延長の期間や計画策定の方角性を検討していきたい。

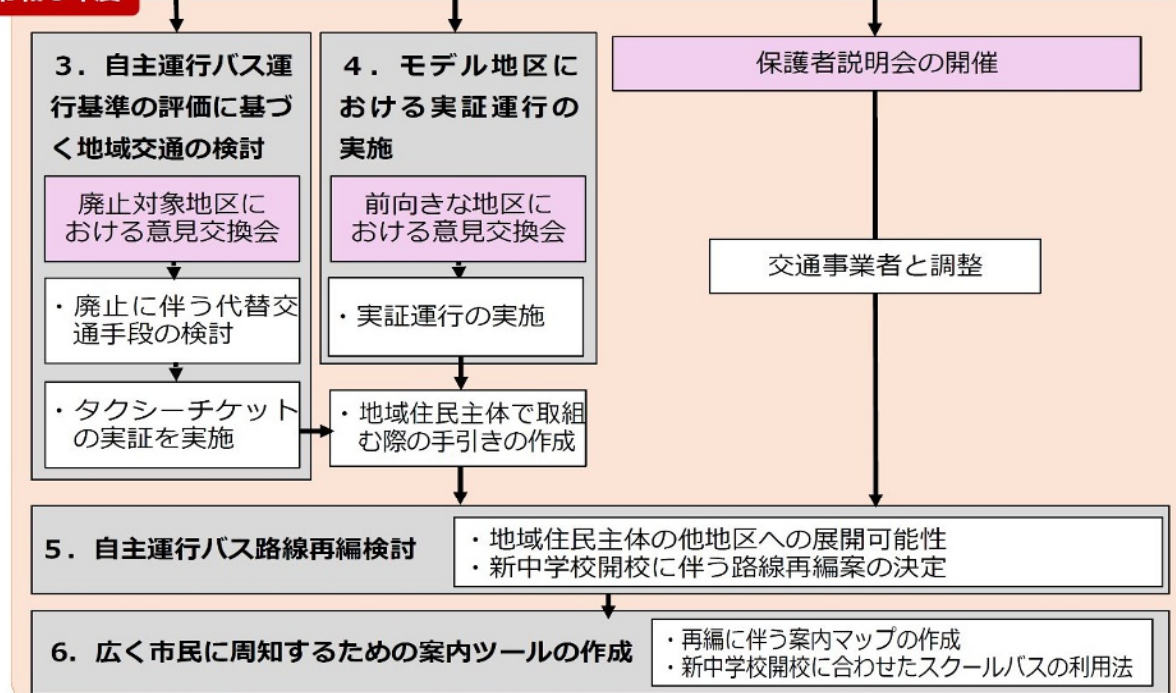
- ・ガイドラインに基づく再編後のバス路線評価の実施継続
- ・再編・廃止対象路線地域における意見交換会や代替手段の検討
- ・地域主体の取組に対する運用展開

■これまでの取組みを踏まえた令和7年度の取組み内容

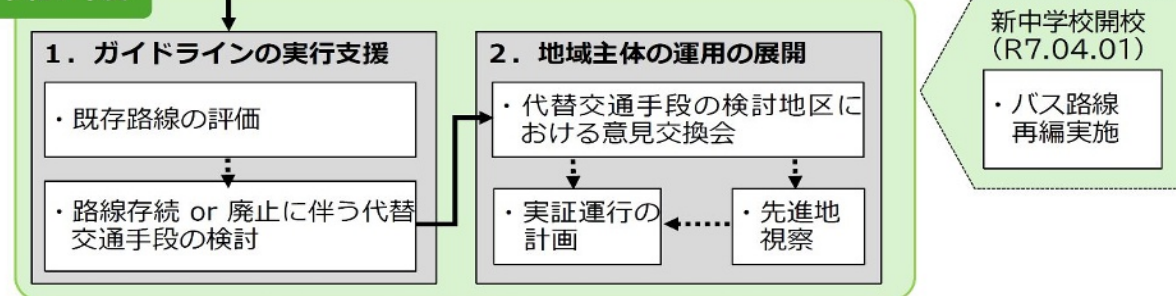
令和5年度



令和6年度



令和7年度



報告事項（１） 沢口地区の実証実験（途中経過）

1. 事業概要について

伊豆市自主運行バス路線であるC72（下尾野口・沢口線）は、自主運行バス路線基準（ガイドライン）に基づき令和6年9月末に廃止することとなった。

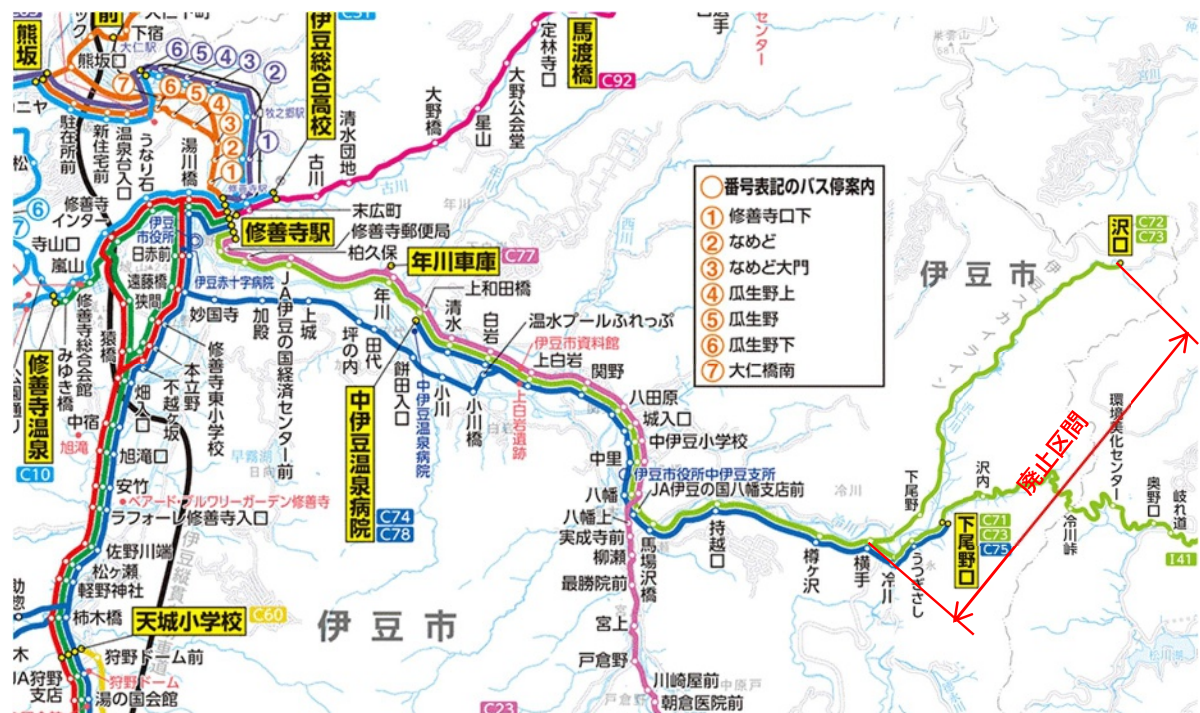
路線廃止により、沢口地区の在住者は公共交通手段がなくなることから、代替手段としてタクシー料金を助成するタクシー券（伊豆市タクシー利用券）を配布する実証実験を令和6年10月から開始した。タクシー券は、沢口発または沢口着とする既存タクシーで利用でき、1,500円割引いた料金を利用者が支払う仕組みである。

実証実験後は、沢口地区における助成制度の必要性及び継続性について検証するほか、他の自主運行バス廃止を検討する際の代替交通手段となる可能性について検討することとしている。

■実証実験の概要

期間	令和6年10月1日（火）～令和7年2月28日（金）
対象者	沢口地区の在住者（19世帯）
配布枚数	希望枚数42枚を9世帯に配布（63,000円相当分）
割引額	1枚あたり1,500円
利用可能時間	平日の8時から18時
概要・仕組み	・沢口地区発または沢口着する場合のみ利用可能 ・1乗車につき1枚利用可能 ・1,500円を超える場合は、タクシー利用者の負担
利用可能なタクシー会社	・伊豆箱根交通株式会社 ・株式会社寺山自動車 ・やさしい家 ・福祉タクシーバンビ

■C72（下尾野口・沢口線）の廃止区間

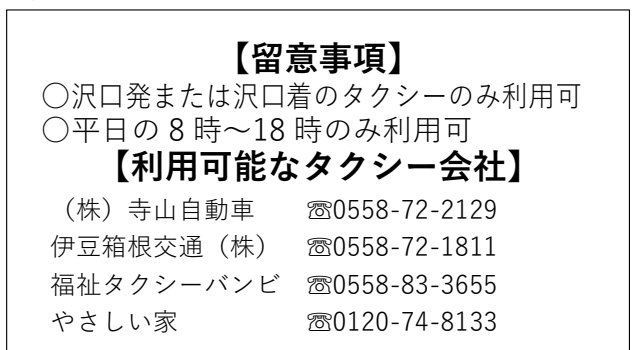


■タクシー券（伊豆市タクシー利用券）の見本（実証実験用）

【表面】



【裏面】



■利用実績（途中経過）

	利用枚数
10 月	0 枚
11 月	0 枚
12 月	0 枚
1 月	
2 月	

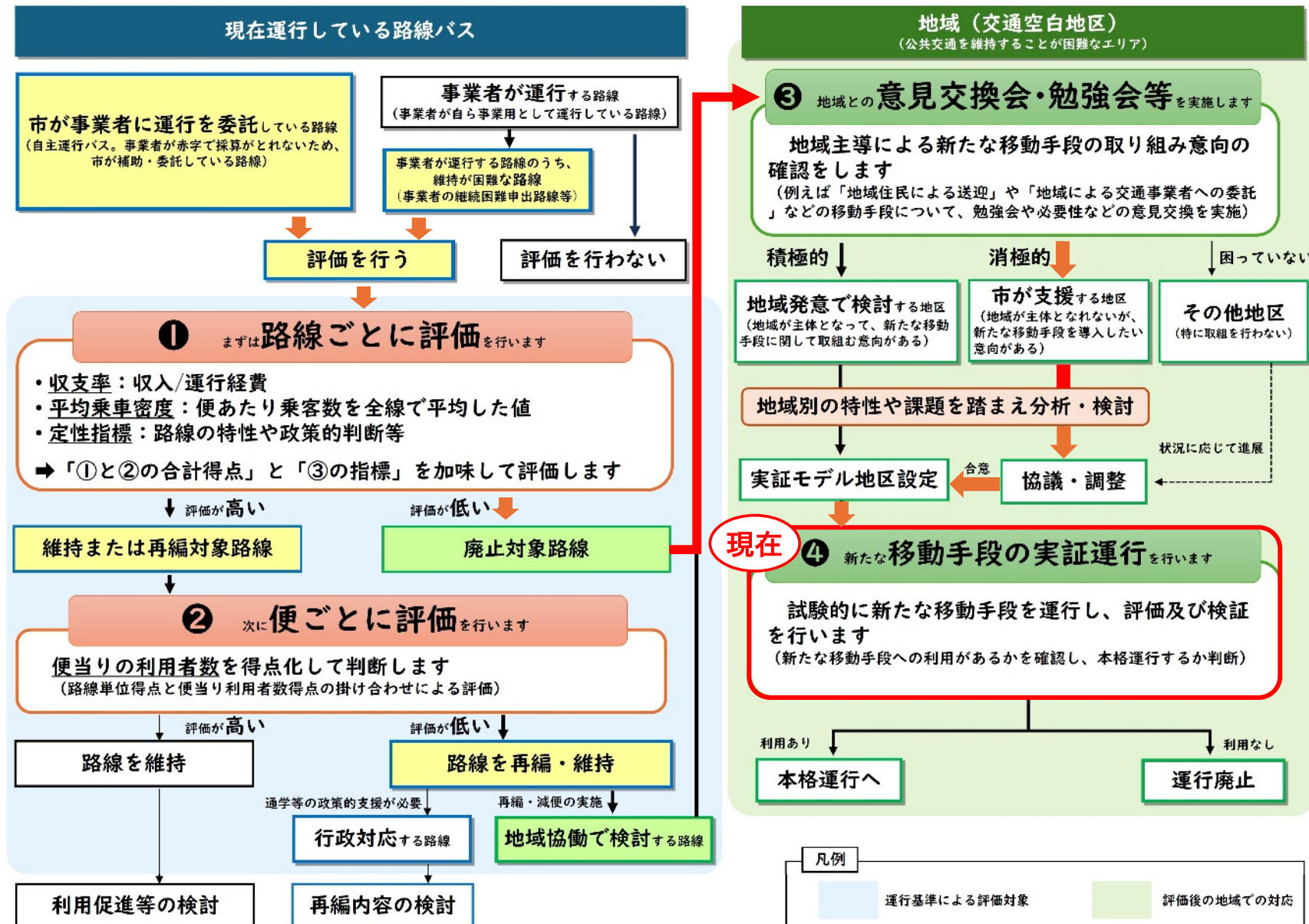
2. 沢口地区の今後

実証実験終了後、評価及び検証を行う。

【スケジュール】

- ・ 1 月 27 日 公共交通会議
- ・ 2 月末 実証実験終了
- ・ 2 月末～ 評価及び検証の実施

《参考》自主運行バス運行基準（ガイドライン）案に基づく C72 下尾野口・沢口線の評価結果（赤矢印）



報告事項（２）令和６年度伊豆市公共交通再編検討業務

（令和６年度第１回伊豆市地域公共交通会議資料より抜粋）

令和５年度

１．市内路線バスの現況整理

- ・現状分析及び課題の整理
- ・市内路線バスの乗降調査

- ・伊豆温泉病院線再編後の乗降調査

- ・施策の検討（フリーパス券等）

２．市内路線バスの再編に係る提案

- ・自主運行バス運行基準の設定（ガイドライン（案））

- ・新中学校開校に伴う路線再編

地区別意見交換会の開催

- ・ガイドライン（案）の了承

- ・地域住民主体に前向きな地区
↓ 湯ヶ島・月ヶ瀬

- ・保護者説明会資料の作成

交通事業者と調整

令和６年度

３．自主運行バス運行基準の評価に基づく地域交通の検討

- ・廃止対象地区における意見交換会

- ・廃止後における対応の検討

４．モデル地区における実証運行の実施

- ・前向きな地区における意見交換会

- ・先進地視察

- ・実証運行の実施

- ・地域住民主体で取組む際の手引きの作成

保護者説明会の開催

交通事業者と調整

５．自主運行バス路線再編検討

- ・地域住民主体の他地区への展開可能性
- ・新中学校開校に伴う路線再編案の決定

６．市民周知のための案内マップの作成や説明会の実施

- ・再編に伴う案内マップの作成
- ・新中学校開校に合わせたスクールバスの利用法

令和７年度

バス路線再編実施＋ガイドライン継続運用

新中学校開校
(R7.04.01)

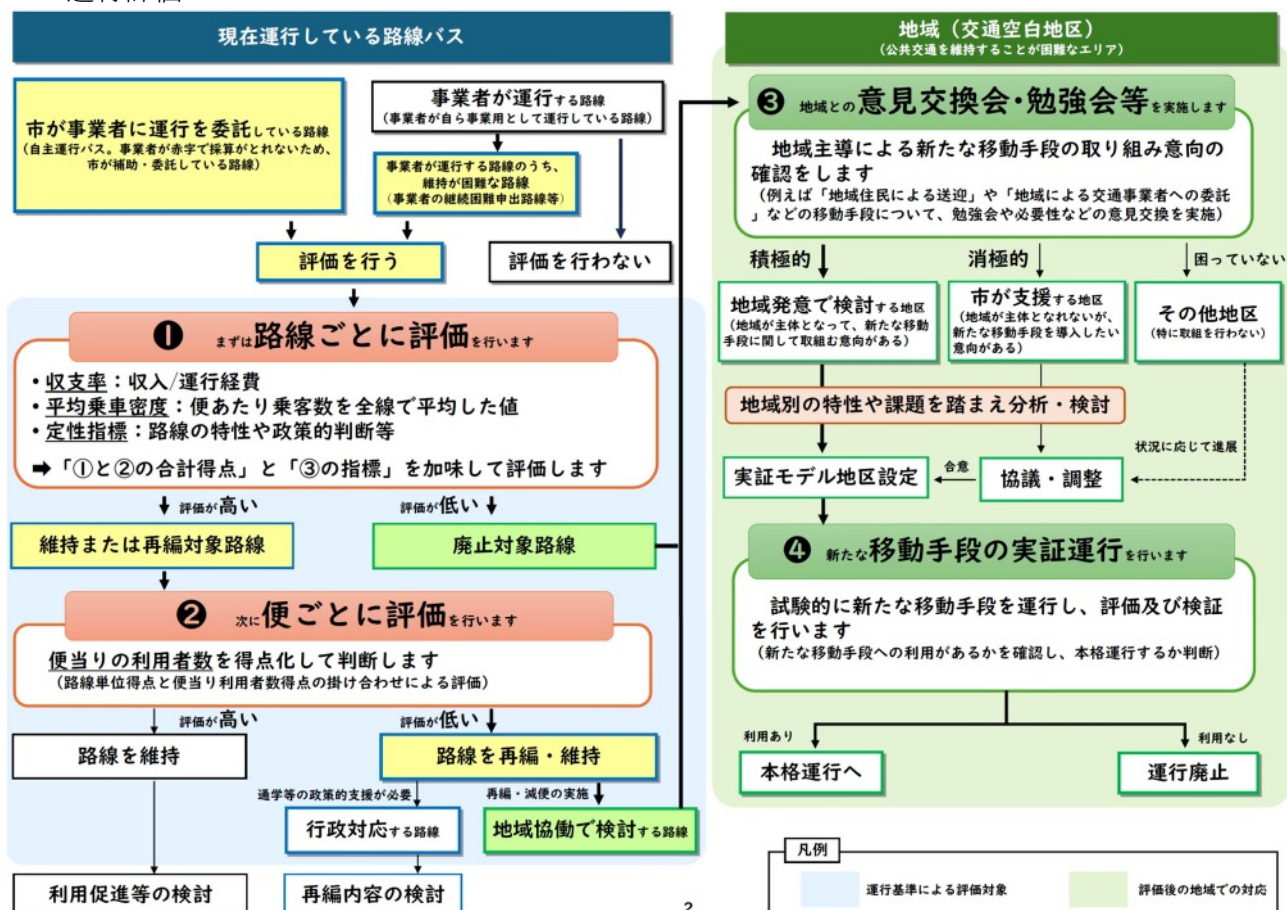
① ガイドラインの運用

1. ガイドラインに基づく自主運行バスの分析・評価について

② 評価フロー

昨年度、自主運行バスの運行維持・休廃止、新たな交通システム導入用を判断するための基準として、以下のフローとして自主運行バス運行基準（ガイドライン）を定めている。

■ 運行評価のフロー



2

③ 評価方法

ガイドラインに基づく、評価方法の基本的な考え方は以下のとおりである。

■ 基本的な考え方

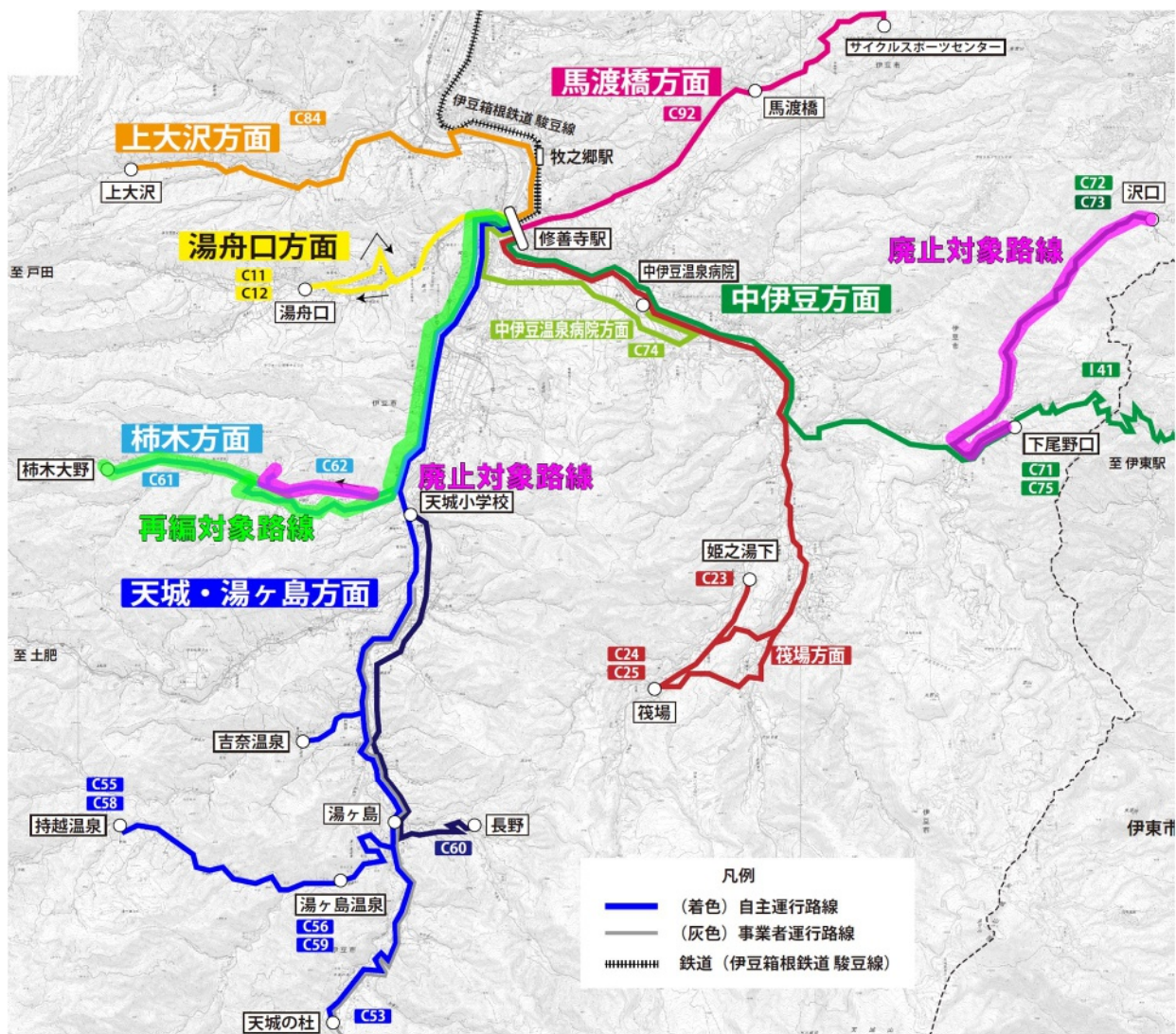
- 自主運行バス、事業者単独維持困難路線を評価対象とする。
- 路線単位の評価を行い、評価が著しく低い路線は廃止対象とし、地域の評価に移行する。
- 維持または再編対象路線は、より詳細な評価を行うため便単位の評価に移行する。
- 再編対象路線の沿線で、地域主体の取組意欲のある場合は地域評価に移行する。
- 通学支援のため、小学校・中学校への登下校時等は原則確保・維持する。

③ 令和5年度の評価結果

昨年度の評価結果として、廃止対象路線が C62 柿木循環と C73 沢口線、再編対象路線が C61 柿木大野線となったことを受け、第一弾として沢口線を廃止したところである。

沢口線については、路線の廃止に伴い交通空白となることから、現在タクシー助成券(1,500円/枚)を配布した実証実験を行っている。

■ 廃止・再編対象路線位置図



2. 評価結果について

■路線評価

- 運行実績から収支率と平均乗車密度を抽出し得点化、市内路線バス乗降調査（アンケート）から定性指標・路線別類型化による評価を実施
- 再編が必要な場合は路線別の類型に基づいて再編内容を検討

■評価指標

指標	データ根拠	評価点		各基準の考え方
		基準	得点	
収支率 ※収入/運行経費	直近年度の運行実績	30%以上	3	近隣自治体・他自治体事例を参考に 20%・30%を基準に設定
		30%未満	2	
		20%未満	1	
平均乗車密度 ※便あたり乗客数を全線で平均した値	直近年度の運行実績	2.0人以上	3	近隣自治体・他自治体事例を参考に 2.0人を基準に設定
		2.0人未満	2	
		0.5人未満	1	
定性指標	市内路線バス乗降調査	〔コメントとして評価例〕 〇〇小学校の通学利用 〇〇間は需要が僅少 往復の運行形態 学校側の要望・新施設への乗り入れ		実態調査に基づき路線の利用特性、政策的判断等を定性的に評価
路線別類型化	市内路線バス乗降調査	路線特性		実態調査に基づき路線の特性を定性的に類型化

■評価

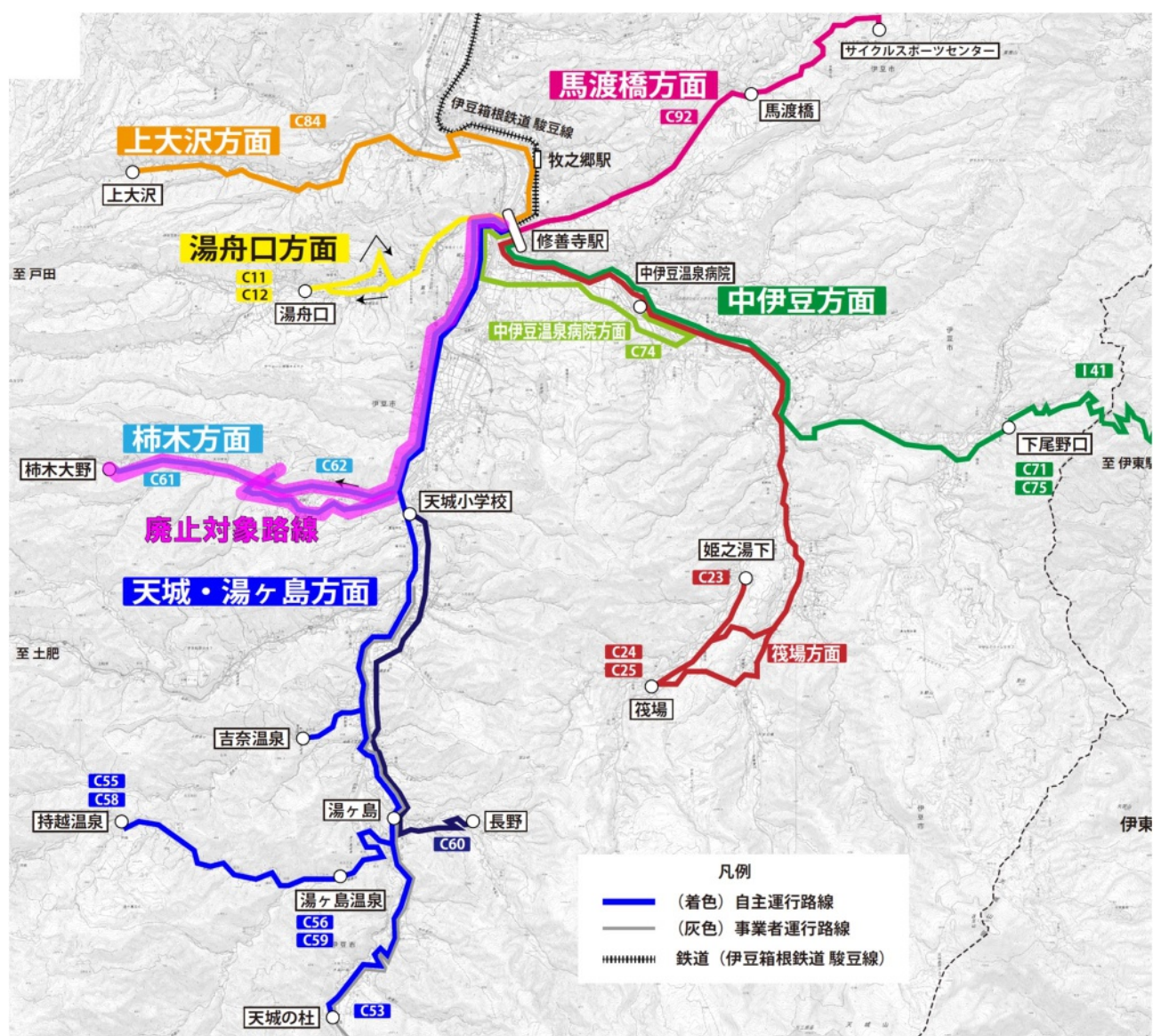
得点数 (基準点)	評価	対応内容
4点～6点	維持または再編対象路線	減便を含め、運行時刻・運行区間の見直し等、路線別類型に基づいて再編の必要性あり
2点～3点	廃止対象路線	路線の廃止を検討 ※定性指標を考慮し、維持の必要があれば維持・又は再編対象路線に振り分ける

■評価結果

方面	系統番号	路線名	収支率 (R5)	得点	平均乗車 密度 (R5)	得点	路線 得点	定性評価	路線別類 型化	路線評価	年間経常損益
湯舟口	C11	修善寺・湯舟口線(温泉)	29.0%	2	1.1	2	4	往復系統	分岐	維持・再編	-1,857,211
	C12	修善寺・湯舟口線(寺山口)	84.1%	3	3.6	3	6	往復系統	分岐	維持・再編	-434,631
筏場	C23	修善寺・姫之湯下線	35.8%	3	3.1	3	6	通学利用	分岐	維持・再編	-3,428,686
	C24	修善寺・筏場線(貴僧坊)	24.8%	2	1.9	3	5	通学利用	分岐	維持・再編	-11,248,567
	C25	修善寺・筏場線(地藏堂)	21.7%	3	1.4	3	6	通学利用	分岐	維持・再編	-10,704,353
天城・湯ヶ島	C53	修善寺・天城の杜線	43.5%	3	2.6	3	6	通学利用	広域	維持・再編	-15,611,575
	C55	修善寺・持越温泉線	30.8%	3	1.9	2	5	通学利用・ 分岐部分の 利用僅少	広域・分岐	維持・再編	-6,014,856
	C56	修善寺・湯ヶ島温泉線	34.2%	3	2.0	3	6	通学利用・ 分岐部分の 利用僅少	広域・分岐	維持・再編	-12,927,417
	C58	修善寺・持越温泉線 (吉奈温泉経由)	48.3%	3	3.0	3	6	通学利用・ 分岐部分の 利用僅少	広域・分岐	維持・再編	-3,335,734
	C59	修善寺・湯ヶ島温泉線 (吉奈温泉経由)	86.2%	3	5.1	3	6	買物利用・ 分岐部分の 利用僅少	広域・分岐	維持・再編	-692,993
	C60	天城小・長野線	25.7%	2	1.2	2	4	通学利用	分岐	維持・再編	-2,018,096
柿木	C61	修善寺・柿木大野線	12.5%	1	0.9	2	3	学校からの 改善要望	分岐	廃止対象	-8,112,885
	C62	柿木循環	8.8%	1	0.7	2	3	利用僅少	分岐		-2,702,356
中伊豆	C71	修善寺駅・下尾野口線	29.1%	2	2.2	3	5	通院利用・ 末端部の利 用僅少	広域	維持・再編	-8,855,374
	C74	修善寺・中伊豆温泉病院線	34.5%	3	1.7	2	5	通院利用	多頻度運行	維持・再編	-7,818,895
	C75	下尾野口・修善寺線 (中伊豆温泉病院経由)	40.1%	3	3.5	3	6	通学利用	広域	維持・再編	-1,659,276
	I41	修善寺・伊東線	36.4%	3	1.9	2	5	市境を越え た広域利用	広域	維持・再編	-15,227,565
上大沢	C84	修善寺・上大沢線	37.3%	3	2.1	3	6	通学利用・ 分岐部分の 利用僅少	分岐	維持・再編	-4,444,523
馬渡橋	C92	修善寺・馬渡橋線	37.2%	3	1.5	2	5	通学利用・ 分岐部分の 利用僅少	分岐	維持・再編	-3,249,617

収支率(R5)・平均乗車密度(R5): 令和5年度自主運行バス運行実績表(市提供)より算出

■廃止・再編対象路線位置図



② 地域づくり協議会による実証実験

1. 事業概要について

伊豆市では、地域住民主体による“新たな交通手段”について検討を行っている。令和5年度に地域の代表者と市で、『地域の移動』について意見交換を実施したところ、湯ヶ島地区地域づくり協議会及び、月ヶ瀬学区地域づくり協議会が移動支援に関して取り組む意欲があったため、打合せやニーズ調査を行い、本実証実験の実施に至った。

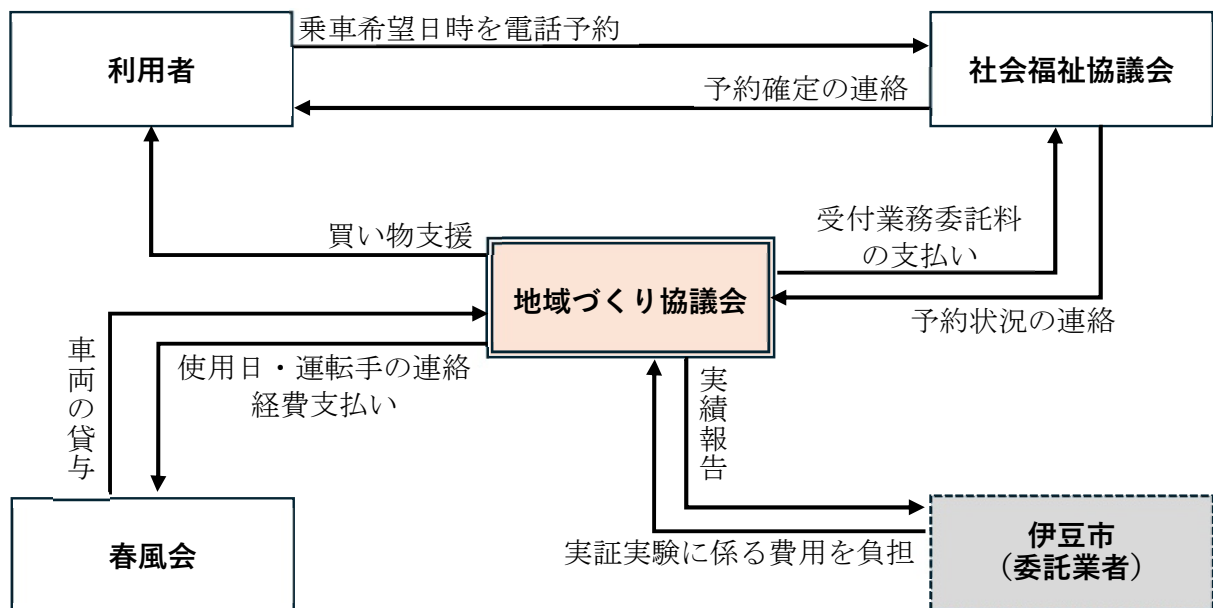
なお実証実験は、『道路運送法における許可又は登録を要しない運送』にて実施している。

本実証実験は、湯ヶ島地区地域づくり協議会及び月ヶ瀬学区地域づくり協議会が主体となり、旧湯ヶ島小学校区または旧月ヶ瀬小学校区に在住で、自分自身で車の乗り降りができる70歳以上の高齢者を対象に買い物支援を実施するもの。

■実証実験の概要

期間	令和6年12月19日（木）～令和7年2月20日（木）
運行日	毎週木曜日（1月2日を除く）
参加料（運賃）	無料
対象者	70歳以上の旧湯ヶ島・旧月ヶ瀬小学校区の在住者 （自分自身で車の乗り降りができる方）
使用車両	春風会よりハイエース2台借用（10人乗り）
概要・仕組み	・利用者は、事前に電話予約が必要。（運行日の2日前の15時まで） ・運行当日は、地域づくり協議会の会員が利用者の自宅前まで迎えに行き、カインズ修善寺店まで送迎し、買い物後、自宅まで送り届ける。 <運行スケジュール> 10時～ 利用者の自宅に向け出発 11時頃～ カインズ修善寺店周辺にて買い物 12時30分～ 自宅に向け出発

■実証実験の実施体制



■実証実験で使用している車両



■実証実験の様子



■利用者数（途中経過）

	湯ヶ島地区地域づくり協議会	月ヶ瀬学区地域づくり協議会
12月19日	2人	6人
12月26日	4人	2人
1月9日	2人	1人
1月16日	2人	1人

旧湯ヶ島小学校区・旧月ヶ瀬小学校区で 買い物支援サービスの実証実験を行います!!

〈運行ルート〉



実証期間	令和6年12月19日(木)～令和7年2月20日(木)
運行日	毎週木曜日
運行時間	① 自宅もしくは指定した場所 10時から11時出発 ② カインズ修善寺店付近 12時30分出発
参加料	無料
対象者	70歳以上の旧湯ヶ島小学校区・旧月ヶ瀬小学校区の 在住者 (自分自身で車の乗り降りができる方のみ利用可能)
予約方法	TEL 080-3476-4368(専用ダイヤル) <u>毎週火曜日午後3時まで</u> に、電話にて <u>運行日、名前、住所、連絡先</u> を伝えください。(定員:各回先着16名) 受付時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 ※祝日を除く

本実証実験は、営利を目的としない地域の支えあいによる買い物支援サービスです。旧湯ヶ島小学校区・旧月ヶ瀬小学校区からカインズ修善寺店付近へ送迎いたします。なお地域づくり協議会のボランティアが運転し、お迎えに伺います。

主催 湯ヶ島地区地域づくり協議会、月ヶ瀬学区地域づくり協議会

令和6年12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
		12/19分乗車予約締切		運行日		
22	23	24	25	26	27	28
		12/26分乗車予約締切		運行日		
29	30	31				

令和7年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
		1/9分乗車予約締切		運行日		
12	13	14	15	16	17	18
		1/16分乗車予約締切		運行日		
19	20	21	22	23	24	25
		1/23分乗車予約締切		運行日		
26	27	28	29	30	31	2/1
		1/30分乗車予約締切		運行日		

令和7年2月

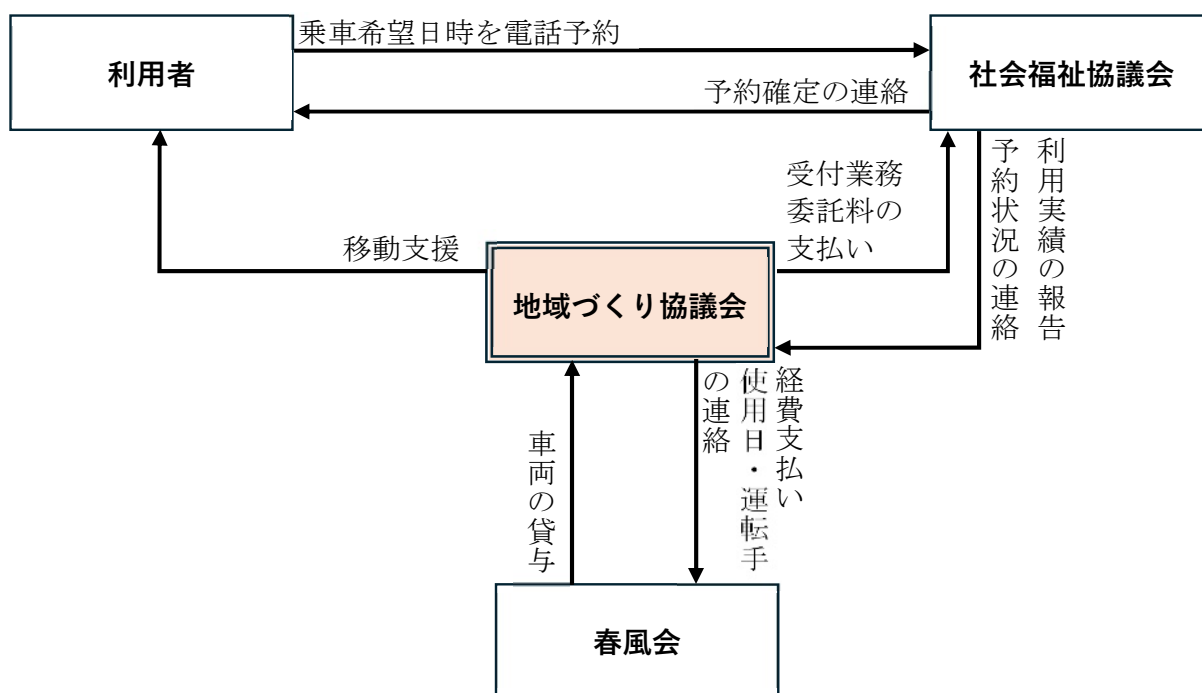
日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
		2/6分乗車予約締切		運行日		
9	10	11	12	13	14	15
	2/13分乗車予約締切			運行日		
16	17	18	19	20	21	22
		2/20分乗車予約締切		運行日		
23	24	25	26	27	28	

運行終了

2. 実証実験後について

令和7年度中の本格運行の開始に向け、アンケートの実施等により課題等を整理し、運用方法の見直しを行う。本格運行にあたっては、伊豆市（委託業者含む）が体制から外れ、地域づくり協議会が費用を負担するなど、湯ヶ島地区地域づくり協議会及び月ヶ瀬学区地域づくり協議会の事業として取組みを進める方向で検討している。

■令和7年度（本格運行）の実施体制（予定）



■実証実験と本格運行の実施体制の比較

	実証実験	本格運行
伊豆市（委託業者）	必要経費の支払い、 運行に向けた支援 （イベント保険の加入など）	×
湯ヶ島、月ヶ瀬 地域づくり協議会	実施主体、運転手の確保、車両の管理	
		必要経費の支払い、保険の加入
伊豆市社会福祉協議会	電話予約の対応	
社会福祉法人春風会	車両貸出	